

# 令和元年度事業報告

## I 事業報告の概要

今日の社会福祉を取り巻く環境は、少子・高齢化の急速な進展や低経済成長による生活困窮、地域社会や家族形態の変容、さらには個人の価値観やライフスタイルの多様化等を背景に、生活課題や福祉課題が複雑化かつ複合化している。また、国においては、「我が事・丸ごと地域共生社会」の実現に向けた取り組みや「地域包括ケアシステム」の具体化など、地域住民が住み慣れた地域で、安心・安全な生活を続けていくための施策が進められている。

こうした状況を踏まえ、本会においては、「第二次防府市地域福祉計画・防府市地域福祉活動計画」に基づき、行政をはじめ地域住民、社会福祉を目的とする関係施設や団体等と協働し、「誰もが安心して明るく楽しく暮らしていけるまちづくり」を基本理念として、地域福祉の充実に向けた事業を積極的に推進実施した。

併せて、本会中期経営計画となる「防府市社会福祉協議会発展・強化計画」に基づき、法人運営、地域福祉、生活支援の各部門により事業に積極的に取り組んだ。

令和元年度における重点項目と具体的事業の展開は以下のとおりである。

## II 重点項目

### 1 第二次防府市地域福祉活動計画の推進

「ひとづくり」・「環境づくり」・「システムづくり」の着実な推進

第二次地域福祉活動計画については、地域福祉推進のための取り組みとして5年間の実施目標計画に基づき、単年度事業計画に基づき事業を遂行した。

また、外部委員で構成する防府市地域福祉推進協議会において実施目標計画の目標達成度を評価するとともに進捗状況の確認等を行った。

### 2 防府市社会福祉協議会発展・強化計画の推進

法人運営部門・地域福祉部門・生活支援部門の着実な推進

発展・強化計画については、事業経営・経営ビジョンや目標を明確にし、その実現に向けて5年間の組織、事業、財務等に関する取り組みを単年度事業計画に基づき事業を遂行した。

この計画の評価については、令和元年度における取り組み状況の達成評価を行うとともに進捗状況の確認等を行った。(報告書別紙)

### 3 小地域福祉活動事業の展開強化

地区社会福祉協議会の支援、小地域福祉活動の強化

地区社会福祉協議会の支援については、地域福祉活動計画を活用しての地区社会福祉協議会研修会を支援し、また、地区社会福祉協議会会長会議を5回開催して理事会の議事報告や理事候補者等の選出、情報交換等を行った。

小地域福祉活動の強化については、ふれあい・いきいきサロンの設置促進のため、講師派遣や講習

会を開催して活動を支援した。地区社会福祉協議会と一体となって生活関連業者や関係団体、住民と連携した見守り活動の仕組みづくりなど、小地域における見守りネットワーク活動の推進を行った。

#### 4 地域における総合相談・生活支援体制の強化、確立

##### 防府市自立相談支援センターの機能充実、権利擁護センターの構築

自立相談支援センターについては、防府市から生活困窮者自立支援事業を受託して5年目を迎え、主任相談支援員、相談支援員・就労支援員、家計改善支援員の相談体制により相談者に寄り添い支援を行った。また、食糧支援については、フードバンク山口と連携してフードバンクやフードポスト等の事業に取り組み、食糧を必要とする生活困窮者を支援した。

権利擁護センターの構築については、防府市成年後見制度利用促進検討会において地域連携ネットワークや中核機関の役割と設置について、検討委員である各団体の福祉職同士で課題と中核機関における段階的な取り組みを検討した。

#### 5 経営管理（ガバナンス）の強化と経営の透明性の確保

##### 組織体制の整備、活動財源の確保

組織体制の整備については、理事及び監事は6月開催の定時評議員会終結の時までで任期満了となることから定時評議員会で役員を選任を行い、同日に理事会を開催して三役を選定した。また、評議員選任・解任委員会において新たに評議員を3人選任した。

活動財源の確保については、財政基盤の強化を図るため会費及び寄付金等の活動財源に努め、特に寄付金の使途を啓発するなど寄付金の確保に向けて取り組んだが目標に達することはできなかった。

### Ⅲ 具体的事業

#### 【法人運営部門】

#### 1 法人運営事業

78,163,010 円

#### 1-1 法人運営事業

防府市社会福祉協議会を円滑に運営していくために、次の事業を実施した。

#### (1) 組織体制の整備

#### ① 会員の増強

事業報告			評 価	
会員別	対象数	会費総額	会費は合計では対前年度比で208,615円減少した。主に、特別会費が前年度比で124,015円、賛助会費が20,000円減少した。特別会員及び賛助会員の協力について支援を求めたい。	
一般会員	全世帯	12,745,200円 【12,811,800円】		
団体会員	地区社協	15団体 【15団体】		45,000円 【45,000円】
	福祉団体	27団体 【26団体】		54,000円 【52,000円】
	施設団体	25団体 【25団体】		75,000円 【75,000円】
	連合団体	6団体 【6団体】		30,000円 【30,000円】
特別会員	5,387口 【5,635口】	2,693,500円 【2,817,515円】		
賛助会員	23口 【27口】	115,000円 【135,000円】		
合 計		15,757,700円 【15,966,315円】		
※特別会員の会費総額は、一部の地区社協から端数入金があったため〔年額会費〕				
一般会員	1世帯	300円		
団体会員				
地区社協	1団体	3,000円		
福祉団体	1団体	2,000円		
施設団体	1団体	3,000円		
連合団体	1団体	5,000円		
特別会員	1口	500円		
賛助会員	1口	5,000円		

②評議員会及び役員会等の開催

事業報告	評 価
<p>1 三役会の開催</p> <p>平成31年4月 1日            令和元年 5月13日            令和元年 6月 4日            令和元年 7月 1日            令和元年 8月 5日            令和元年 9月 2日            令和元年 9月30日            令和元年10月31日            令和元年11月28日            令和2年 1月 6日            令和2年 2月 3日            令和2年 2月20日            令和2年 3月 5日</p>	<p>三役会を開催し、事業や予算の執行等について協議した。</p> <p>今後も定期的開催を継続し、情報共有に努めたい。</p>
<p>2 理事会の開催</p> <p>令和元年 6月 7日</p> <p>報告第1号 会長及び常務理事の職務執行状況について            議案第1号 平成30年度事業報告について            議案第2号 平成30年度資金収支決算について            監査報告            議案第3号 令和元年度資金収支補正予算（第1回）について            議案第4号 定時評議員会の招集について            議案第5号 評議員選任・解任委員会の招集について            議案第6号 理事候補者の提案について            議案第7号 監事候補者の提案について            議案第8号 評議員候補者の提案について            議案第9号 評議員選任・解任委員の選任について</p> <p>令和元年 6月25日</p> <p>議案第10号 会長の選定について            議案第11号 副会長の選定について            議案第12号 常務理事の選定について</p> <p>令和元年10月28日</p> <p>報告第2号 会長及び常務理事の職務執行状況について            報告第3号 令和元年度事業実施状況及び予算執行状況につ</p>	<p>理事会は6回開催し、全議案の承認を得た。</p> <p>会長及び常務理事の職務執行状況について3回報告した。</p> <p>理事及び監事の任期満了に伴い役員改選を行い、併せて三役を選定した。</p>

<p>いて</p> <p>議案第 13 号 令和元年度資金収支補正予算（第 2 回）について</p> <p>て</p> <p>議案第 14 号 評議員選任・解任委員会の招集について</p> <p>議案第 15 号 評議員会の招集について</p> <p>議案第 16 号 評議員候補者の提案について</p> <p>令和 2 年 1 月 9 日</p> <p>議案第 17 号 評議員選任・解任委員会の招集について</p> <p>議案第 18 号 評議員会の招集について</p> <p>議案第 19 号 理事候補者の提案について</p> <p>議案第 20 号 評議員候補者の提案について</p> <p>令和 2 年 2 月 3 日</p> <p>報告第 4 号 評議員選任・解任委員会の報告について</p> <p>議案第 21 号 副会長の選定について</p> <p>令和 2 年 3 月 17 日 ※新型コロナウイルスのため書面決議</p> <p>報告第 5 号 会長及び常務理事の職務執行状況について</p> <p>報告第 6 号 令和元年度資金収支流用予算（第 1 回）について</p> <p>て</p> <p>議案第 22 号 令和元年度資金収支補正予算（第 3 回）について</p> <p>て</p> <p>議案第 23 号 令和 2 年度事業計画について</p> <p>議案第 24 号 令和 2 年度資金収支予算について</p> <p>議案第 25 号 定款中改正について</p> <p>議案第 26 号 役員等の報酬及び費用弁償規程中改正について</p> <p>議案第 27 号 職員就業規則中改正について</p> <p>議案第 28 号 職員給与規程中改正について</p> <p>議案第 29 号 嘱託職員就業規則中改正について</p> <p>議案第 30 号 臨時職員就業規則中改正について</p> <p>議案第 31 号 旅費支給規程の全部改正について</p> <p>議案第 32 号 事務局組織規程中改正について</p> <p>議案第 33 号 自立相談支援センター設置・運営規程中改正について</p> <p>議案第 34 号 評議員会の決議の省略の手続きにより実施することについて</p>	
<p>3 評議員会の開催</p> <p>令和元年 6 月 25 日（定時評議員会）</p> <p>報告第 1 号 評議員選任・解任委員会の報告について</p>	<p>6 月 25 日の定時評議員会を含め 4 回開催し、全議案の承認を得た。</p>

<p>議案第1号 平成30年度事業報告について  議案第2号 平成30年度資金収支決算について  監査報告  議案第3号 令和元年度資金収支補正予算（第1回）について  議案第4号 理事の選任について  議案第5号 監事の選任について</p> <p>令和元年11月20日  報告第2号 評議員選任・解任委員会の報告について  報告第3号 令和元年度事業実施状況及び予算執行状況について  議案第6号 令和元年度資金収支補正予算（第2回）について</p> <p>令和2年 1月23日  報告第4号 評議員選任・解任委員会の報告について  議案第7号 理事の選任について</p> <p>令和2年 3月26日 ※新型コロナウイルスのため書面決議  議案第8号 令和元年度資金収支補正予算（第3回）について  議案第9号 令和2年度事業計画について  議案第10号 令和2年度資金収支予算について  議案第11号 定款中改正について  議案第12号 役員等の報酬及び費用弁償規程中改正について</p>	<p>また、定時評議員会において、平成30年度決算にかかる社会福祉充実残額について報告した。</p>
<p>4 監査会の開催  令和元年 5月22日・23日  ・平成30年度業務執行状況及び財産状況の監査</p> <p>5 評議員選任・解任委員会の開催  令和元年 6月11日  ・評議員の選任 1人</p> <p>令和元年11月 6日  ・評議員の選任 1人</p> <p>令和2年 1月15日  ・評議員の選任 1人</p>	<p>監査会は平成30年度の業務及び決算内容について監査を実施した。</p> <p>評議員の辞任に伴い委員会を開催し、後任の評議員の適格性について審議した。今年度は3回開催し、3人の評議員を選任した。</p>

### ③役員等の研修

事業報告	評 価
令和元年 8月27日 市町社協役員等研修会 山口市 参加人員 4人 令和元年 8月28日 市町社協トップミーティング 山口市 参加人員 3人 令和元年 8月28日 市町社協会長会議 山口市 参加人員 1人 令和2年 2月26日 ※新型コロナウイルスのため中止 市町社協会長・常務理事・事務局長会議 山口市 予定人員 3人	法人運営事業に関する研修等を計画どおり実施した。

### ④諸規程等の整備

事業報告	評 価
次の規程等の改正を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・定款</li> <li>・役員等の報酬及び費用弁償規程</li> <li>・職員就業規則</li> <li>・職員給与規程</li> <li>・嘱託職員就業規則</li> <li>・臨時職員就業規則</li> <li>・旅費支給規程</li> <li>・事務局組織規程</li> <li>・防府市自立相談支援センター設置・運営規程</li> </ul>	諸規程等を必要に応じて整備した。 働き方改革に伴い、就業規則を改正した。

### ⑤組織運営の強化

事業報告	評 価
社会福祉協議会は高い公益性が求められる社会福祉法人として、組織のガバナンス強化を図るため諸規程等の改正を行った。 また、令和元年度中に正規職員及び嘱託職員が退職したことに伴い、新たに職員採用して事務局体制の整備に努めた。	今後も組織のガバナンス強化を図り、事務局体制の整備や適正な人員配置等に努めたい。

### ⑥広報啓発活動

事業報告	評 価
1 広報紙「社協だより防府」の発行配布	市民に対する社協の認知

<p>(1) 発行回数 年6回で偶数月の15日</p> <p>(2) 発行部数 各回48, 500部印刷で全戸配布</p> <p>2 ホームページの開設</p> <p>ホームページ「“元気”を支えるあたたかい福祉のまちづくり」により社協情報を提供した。(http://hofushishakyo.jp/)</p>	<p>度を向上させるため、福祉情報を定期的あるいは随時提供した。今後は情報内容を更に充実させたい。</p>
--	---

⑦情報公開の促進

事業報告	評価
<p>定款、事業計画、資金収支計算書等を事務所に備え置き、併せてホームページにおいても現況報告書を公表するなど情報公開の促進に努めた。</p>	<p>今後も法人の情報を公開することにより経営の透明性の確保に努めたい。</p>

(2) 財務状況の適正化

①会計及び財務管理等の適正な実施

事業報告	評価
<p>透明性の確保と効果的・効率的な経営を目指すため、経理規程に則り会計処理や金銭管理について、会計責任者、出納責任者、会計職員が内部牽制を機能させることで適正に実施した。</p>	<p>今後も新会計基準に基づいた会計及び財務管理等の適切な管理体制に努めたい。</p>

②新規事業等の活用

事業報告	評価
<p>新規事業等については、山口県社会福祉協議会補助事業等の情報収集に努めたが、令和元年度においてはモデル事業等で既存事業に活用できる事業はなかった。</p>	<p>今後も県社協補助事業等を情報収集し活用できる事業については積極的に取り組むとともに事業費も確保したい。</p>

③効果的な事業の実施

事業報告	評価
<p>事業を実施する上において、事業の充実や発展を図ることを目指して事業に取り組み、次年度に向けて効果的な事業展開ができるよう事業評価を意識して事業を実施した。</p>	<p>引き続き事業実施状況を把握し、効果的な事業の実施に努めたい。</p>

(3) 人事管理の適正化

① 労務管理の適正化

事業報告	評価
安心して働ける職場づくりを目指し、職場環境の改善を図るため働き方改革に伴い関係諸規程について改正し整備を図った。また、適切な労務管理を把握していくため、人事評価制度の導入に向けて検討した。	今後も職員の働きやすい環境に配慮していくため、労務管理の適正化に努めた。

② 職員の育成

事業報告	評価
令和元年 7月 8日 市町社協事務局長会議 山口市 参加人員 1人 令和元年 8月 19日・20日 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（初任者コース） 山口市 参加人員 1人 令和元年 9月 25日 メンタルヘルス講習会 山口市 参加人員 1人	法人運営事業に関する研修等を計画に基づき実施した。

(4) 表彰等に関する事業

事業報告	評価
永年にわたり社会福祉の発展に貢献された方及び団体を推薦し、各大会において表彰した。 1 第37回防府市総合社会福祉大会 令和元年 9月 6日 アスピラート 防府市社会福祉協議会会長表彰 ・社会福祉事業一般功労者 38人、一般功労団体 1団体 ・社会福祉事業協助者 1人、協助団体 2団体 防府市社会福祉事業団理事長表彰 ・社会福祉事業協助団体 2団体 防府市老人クラブ連合会会長表彰 ・一般功労者 7人 防府市障害福祉団体連合会会長表彰 ・特別功労者 2人 ・一般功労者 2人 ・模範障害者 1人	今後も多年にわたり社会福祉事業に功績のあった方々を表彰し、敬意と感謝の意を表したい。

<p>2 第69回山口県総合社会福祉大会  令和元年10月24日 光市 参加人員 34人【22人】  山口県知事表彰  ・社会福祉事業功労者 1人  山口県社会福祉協議会会長表彰  ・社会福祉事業功労者 5人  山口県共同募金会会長表彰  ・共同募金運動奉仕従事者 4人、従事団体 2団体  山口県民生委員児童委員協議会会長表彰 5人</p>	
---	--

## 1-2 社会福祉援助技術現場実習の受入

社会福祉士受験資格の取得を目指す学生の実習を受け入れた。

事業報告	評価
<p>1 福祉系大学等の受入れ  山口県立大学  令和元年 8月19日～ 9月 9日（15日間）  ※土・日曜日、8月28日を除く  受入人員 3人</p>	<p>社会福祉事業者としての責務である後進の育成に努めた。</p>
<p>2 ソーシャルワーク実習指導Ⅲへの参加  令和元年 6月27日 山口市 参加人員 1人</p>	

## 1-3 福祉センター運営事業

防府市社会福祉協議会事務局のある防府福祉センターを福祉活動の拠点として、会場及び福祉用具等の貸し出しを行い、利用者の便宜を図った。

### (1) 福祉センターの利用促進

事業報告	評価
<p>1 福祉センター貸館による福祉団体・ボランティア活動の場の提供  防府福祉センター利用状況（年間）  1,603件【 1,605件】  21,716人【 22,087人】  〔内訳〕  第1相談室（1階16号室）  286件【 287件】  283人【 270人】  第1教養娯楽室（2階17号室）  90件【 102件】</p>	<p>福祉団体・ボランティア団体等への利用促進を図った。今後も福祉センターの部屋の有効活用に努めた。</p>

<p>2, 425人【 2, 760人】  第2・第3教養娯楽室（2階14号室・15号室）  275件【 265件】  637人【 1, 170人】  第2研修室（2階18号室）  139件【 146件】  2, 316人【 2, 523人】  福祉団体・ボランティア団体室（3階7号室）  330件【 323件】  5, 499人【 4, 679人】  第3研修室（3階8号室）  232件【 214件】  3, 897人【 3, 665人】  会議室（3階9号室）  251件【 268件】  6, 659人【 7, 020人】</p>	
<p>2 福祉センター憩いの場（老人趣味サークル及び囲碁・将棋）の提供  (1) 老人趣味サークル  囲碁、シルバー社交ダンスクラブ  (2) 囲碁、将棋コーナー  第2・第3教養娯楽室（2階14号室・15号室）  毎週月～土曜日の午後 囲碁・将棋  利用日数 275日【 265日】  利用人数 637人【1, 170人】</p>	<p>高齢者の生きがいくつりと閉じこもり予防につながるとともに交流も深めることができた。</p>

(2) 福祉機器の貸出

事業報告	評価
<p>車いす、松葉杖、杖及び器材貸出事業  貸出件数 580件【463件】  〔内訳〕  車いす（307件）、松葉杖・杖（53件）、高齢者擬似体験セット（2件）、アイマスク（8件）、点字器（5件）、白杖（1件）、テント（3件）、放送機器（2件）、体育用具（8件）、リボン（6件）、レクリエーション器材（162件）、机（1件）、いす（2件）、金種選別機（2件）、ハンドベル（10件）、展示パネル（4件）、視覚障害者用バレーボール（1件）、冷凍庫（1件）、スクリーン（2件）</p>	<p>車いすや松葉杖等は在宅における一時的な生活の不便を解消する一助となっている。無料貸し出しではあるが、御礼が寄付金につながっている。今後も利用促進に努めたい。</p>

## 1-4 苦情解決への対応

### (1) 苦情解決窓口及び苦情解決第三者委員の活用

事業報告	評価
<p>福祉サービスが適切に提供されるよう苦情解決窓口及び苦情解決第三者委員を設置して、福祉サービス利用者からの苦情に対し、適切な対応をしていくことで、福祉サービスへの利用者の満足度を高めるとともに利用者個人の権利を擁護できるようにした。</p> <p>福祉サービス利用者からの苦情の受付はなかった。</p>	<p>福祉サービス利用者に苦情解決窓口及び苦情解決第三者委員の設置を周知したい。</p>

## 2 善意銀行事業

93,046 円

地域福祉活動を推進するため、香典返し、チャリティー及びチャイルドシート等福祉用具の貸し出しに伴う御礼及び善意の箱等への市民から心あたたまる寄付金等を善意銀行の財源とし、地域福祉活動推進事業やボランティア育成事業等に活用した。

### (1) 善意銀行事業の強化

事業報告	評価
<p>寄付金は予算額に対して決算額は毎年度厳しい状況にあることから、寄付金を確保するための新たな手法として県内外の社会福祉協議会等での取組状況の把握に努めた。</p>	<p>引き続き安定的に寄付金が確保できるよう新たな手法の研究に努めたい。</p>

### (2) 善意銀行事業の啓発

事業報告	評価																											
<p>1 金銭寄付</p> <table> <tr> <td>件数及び金額</td> <td>308件【</td> <td>322件】</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3,922,665円【</td> <td>4,470,510円】</td> </tr> <tr> <td>[内訳]</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>香典返し</td> <td>15件【</td> <td>15件】</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,020,000円【</td> <td>1,160,000円】</td> </tr> <tr> <td>一般寄付</td> <td>223件【</td> <td>235件】</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2,397,489円【</td> <td>2,780,234円】</td> </tr> <tr> <td>善意の箱</td> <td>70件【</td> <td>72件】</td> </tr> <tr> <td></td> <td>505,176円【</td> <td>530,276円】</td> </tr> </table> <p>2 物品寄付</p> <p>件数 63件【84件】</p> <p>[内訳]</p> <p>お菓子(14件・40箱)、紙おむつ(16件・52袋)</p>	件数及び金額	308件【	322件】		3,922,665円【	4,470,510円】	[内訳]			香典返し	15件【	15件】		1,020,000円【	1,160,000円】	一般寄付	223件【	235件】		2,397,489円【	2,780,234円】	善意の箱	70件【	72件】		505,176円【	530,276円】	<p>金銭寄付は寄付件数が対前年度比で14件減少し、寄付金額も減少した。寄付金の主旨をPRするとともに社協の活動や地域福祉活動への理解促進を図り、増額につなげたい。</p> <p>物品寄付は社協だよりの「お譲りします」に掲載し、希望者に譲渡した。今後も有効に活用したい。</p>
件数及び金額	308件【	322件】																										
	3,922,665円【	4,470,510円】																										
[内訳]																												
香典返し	15件【	15件】																										
	1,020,000円【	1,160,000円】																										
一般寄付	223件【	235件】																										
	2,397,489円【	2,780,234円】																										
善意の箱	70件【	72件】																										
	505,176円【	530,276円】																										

<p>尿とりパッド（8件・15袋）、おしりふき（3件・5個）、ベビー用紙おむつ（1件・1袋）、洗浄用シート（1件・1袋）、車いす（5件・12台）、シルバーカー（3件・5台）、チャイルドシート（3件・11台）、ジュニアシート（1件・1台）、ポータブルトイレ（1件・1台）、ジュース（4件・26箱）、お手玉（1件・150個）、うちわ（1件・80本）、切手（1件・1式）</p>	
--	--

### （3）印刷サービスの実施

事業報告	評 価
<p>香典返しの寄付者に対し、寄付行為のお礼はがきを寄付金額に応じて印刷した。</p> <p>1 依頼件数        5件【        6件】</p> <p>2 依頼枚数    215枚【 452枚】</p>	<p>お礼はがきの印刷は寄付件数の減少に伴い、対前年度比で1件減少した。今後も利用促進に努めたい。</p>

### （4）善意の箱の設置拡充

事業報告	評 価
<p>市民が気軽に寄付できる環境をつくるとともに自主財源の確保として、新たにスーパーへ善意の箱を設置するとともに、現在の協力店へ引き続き協力を依頼した。</p> <p>設置総数    70か所【67か所】</p>	<p>善意の箱の設置箇所は3か所増加した。今後も協力店を開拓したい。</p>

### （5）寄付金による事業の研究

事業報告	評 価
<p>指定寄付等による寄付金の寄付者の意向に応じた事業について、県内外の市社会福祉協議会における指定寄付等による事業の取り組みを研究した。</p>	<p>寄付者の意思が事業に反映されることから、引き続き研究していきたい。</p>

【地域福祉部門】

1 地域福祉活動推進事業

11,033,892 円

「福祉の輪づくり運動（困ったときにお互いが助け合える組織を地域でつくろう）」を基本とした地域福祉活動を推進するため、地域住民の参加と行政や関係団体等の協力を得て推進組織である各地区社会福祉協議会の活動支援並びに組織の充実強化に努めた。

(1) 防府市地域福祉計画・防府市地域福祉活動計画の実践・検証及び第三次計画策定の準備

事業報告	評価
<p>1 防府市地域福祉推進協議会の開催 令和元年 8月 8日 防府市文化福祉会館</p>	<p>計画の進捗状況を検証しながら実施した。今後も市と市社協の協働により、計画の事業内容及び進捗状況を確認しながら取り組む必要がある。</p>
<p>2 防府市地域福祉連絡会議の開催 令和元年 5月 21日 防府市役所 参加人員 1人 令和元年 7月 10日 防府市役所 参加人員 1人 令和2年 3月 30日 防府市役所 参加人員 1人</p>	
<p>3 地区座談会の開催 令和3年度からの第三次計画を防府市と協働で一体的に策定するにあたり、4地区で地区座談会を開催した。 令和元年 6月 22日 牟礼地区社会福祉協議会 牟礼公民館 参加人員 132人 令和元年 8月 29日 勝間地区社会福祉協議会 勝間公民館 参加人員 54人 令和元年 11月 22日 向島地区社会福祉協議会 向島公民館 参加人員 49人 令和2年 1月 16日 西浦地区社会福祉協議会 西浦公民館 参加人員 49人</p>	
	<p>地区座談会による地域住民からの地域福祉課題とその解決方法をまとめて第三次計画に反映していくための準備をした。</p>

(2) 地区社会福祉協議会の支援

①地区社会福祉協議会研修会の支援

事業報告	評価
<p>地域福祉活動計画を活用して地区社会福祉協議会活動（地区社会福祉協議会研修会）を支援した。 令和元年 5月 10日 西浦地区社会福祉協議会 西浦公民館 参加人員 60人【51人】 令和元年 5月 11日 右田地区社会福祉協議会 右田公民館 参加人員 92人【87人】 令和元年 5月 16日 大道地区社会福祉協議会</p>	<p>地区社協の研修内容について相談に応じ、開催を支援した。 研修会をとおして、福祉活動の人材育成と活動する地域を再確認することができた。 研修会の実施により福祉</p>

令和元年	6月 7日	防府あかり園 松崎地区社会福祉協議会 松崎公民館	参加人員 95人【90人】	活動を実践する人材の確保に努めたい。
令和元年	7月 6日	小野地区社会福祉協議会 小野公民館	参加人員 59人【46人】	
令和元年	7月 8～9日	華城地区社会福祉協議会 佐賀県武雄市社会福祉協議会	参加人員 60人【60人】	
令和元年	7月 11日	佐波地区社会福祉協議会 佐波公民館	参加人員 39人【24人】	
令和元年	7月 17日	野島地区社会福祉協議会 野島小・中学校	参加人員 62人【54人】	
令和元年	8月 29日	勝間地区社会福祉協議会 勝間公民館	参加人員 30人【30人】	
令和元年	10月 10日	牟礼地区社会福祉協議会 牟礼公民館	参加人員 27人【27人】	
令和元年	11月 15日	華浦地区社会福祉協議会 社会福祉法人鼓々浦整肢学園	参加人員 120人【100人】	
令和元年	11月 19日	新田地区社会福祉協議会 指定障害者支援施設たちばな園	参加人員 31人【38人】	
令和元年	11月 22日	向島地区社会福祉協議会 向島公民館	参加人員 48人【42人】	
令和元年	11月 28日	富海地区社会福祉協議会 富海公民館	参加人員 50人【40人】	
令和元年	12月 4日	中関地区社会福祉協議会 中関公民館	参加人員 60人【60人】	
			参加人員 72人【72人】	

## ②地区社会福祉協議会会長会議等の開催

事業報告	評価
<p>防府市社会福祉協議会と地区社会福祉協議会の連携強化を図るため、定期的に地区社会福祉協議会会長会議及び情報交換会を開催した。</p> <p>平成31年 4月24日（第1回）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度市社協の事業について</li> <li>・令和元年度市社協会費のお願いについて</li> <li>・令和元年度地区社協への助成金等について</li> <li>・市社協理事候補者の選出について</li> </ul>	<p>地区社協会長会議を定期的に開催することで、市社協と地区社協の連携を深めた。</p> <p>他地区の先駆的な活動を取り入れることができた。</p> <p>今後も定期的に開催するとともに、県内で実施され</p>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区社会福祉協議会設置規程の報告について</li> </ul> <p>令和元年 7月24日 (第2回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長門市社協視察研修 「長門市社協における事業展開について」</li> </ul> <p>令和元年11月 7日 (臨時)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敬老会事業について</li> </ul> <p>令和元年12月12日 (第3回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度市社協理事会の報告について</li> <li>・令和元年度市社協事業の報告について</li> </ul> <p>令和2年 2月28日 (第4回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市地域福祉推進協議会委員の推薦について</li> <li>・令和元年度市社協事業の報告について</li> <li>・令和元年度市社協会費について</li> </ul>	<p>ている福祉の輪づくり運動の取り組み等の情報提供に努めたい。</p>
--	--------------------------------------

③福祉員及び友愛訪問グループ員活動（友愛訪問活動促進事業）の支援

事業報告	評 価
<p>地区内の福祉問題を把握して関係者への連絡や協力を促していく福祉員の活動及び在宅ひとり暮らし高齢者への見守りや訪問する友愛訪問グループ員の活動を支援した。</p> <p>1 福祉員 290人【292人】</p> <p>2 友愛訪問グループ員 288グループ(700人) 【299グループ(709人)】</p> <p>3 在宅ひとり暮らし高齢者 5,211人【5,167人】</p>	<p>本年度は福祉員・友愛訪問グループ員の改選期であった。各地区での研修会や個別相談等とおおして活動目的や内容の周知に努め、これまでの見守り活動等が継続されるよう支援を行った。</p>

(3) 小地域福祉活動の強化

①地域見守り・支え合い体制強化事業の実施

事業報告	評 価
<p>1 生活関連事業者や関係団体、住民と連携した見守り活動の仕組みづくりの支援 在宅ひとり暮らし高齢者等が、住み慣れた地域で安心して生活でき</p>	<p>実際に地域で起きている事例について共に考え、誰もが住み慣れた地域で暮ら</p>

るよう民間事業者及び福祉専門職等が連携して実施した。

【自立支援型幸せます会議（地域ケア会議）、個別自立支援ケア会議】

(1) 参加者

自治会連合会長、自治会福祉部長、老人クラブ会長、地区社協(福祉員、友愛訪問グループ員)、民児協会長、医師会、薬剤師会、理学療法士、作業療法士、ケアマネージャー、ヘルパー、デイサービス関連事業者、小規模多機能施設、障害相談支援事業所、介護保険サービス事業所、社会福祉士、地域包括支援センター、高齢福祉課、市社協職員

(2) 開催日

令和元年10月31日	南地域包括支援センター 新田公民館	参加人員	1人
令和元年11月28日	南地域包括支援センター まめ舎	参加人員	1人
令和元年12月26日	南地域包括支援センター まめ舎	参加人員	2人
令和2年1月23日	南地域包括支援センター まめ舎	参加人員	1人
令和2年2月6日	西地域包括支援センター フィラージュ開出	参加人員	2人
令和2年2月20日	東地域包括支援センター 防府市文化福祉会館	参加人員	2人
令和2年2月26日	西地域包括支援センター 楓華	参加人員	1人
令和2年2月27日	※新型コロナウイルスのため中止 南地域包括支援センター まめ舎	予定人員	1人
令和2年3月5日	※新型コロナウイルスのため中止 西地域包括支援センター フィラージュ開出	予定人員	1人
令和2年3月12日	※新型コロナウイルスのため中止 北地域包括支援センター あいおい苑	予定人員	2人
令和2年3月19日	※新型コロナウイルスのため中止 東地域包括支援センター 防府市文化福祉会館	予定人員	1人

2 医療・福祉との連携による見守り困難事例への体制づくりの支援

高齢者虐待防止ネットワーク（関係団体相互の情報交換、連携協力、高齢者虐待の予防、早期発見、早期対応及び再発防止）に参加した。

せるよう、意見を出し合う会議を開催することができた。小地域福祉活動の継続的な支援が必要である。

各圏域の地域ケア会議や個別ケア会議に参加し、事業がケアマネージャー等の専門職や介護保険サービス事業所へも認知されつつある。

<p>3 見守り活動等の担い手研修会  地域の見守り活動を実施する際の具体的な支援について、地域福祉（福祉の輪づくり運動）推進セミナーを開催した。  令和2年 1月24日 ルルス防府  参加人員 130人【147人】</p> <p>[内容]  講演Ⅰ「防府市の児童・生徒の現状と地域連携のヒント」  講師 防府市教育委員会学校教育課  指導主事 福永 吏 氏  講演Ⅱ「お互いさまからスタートの地域食堂」  講師 地域食堂 まつぼっくりの会  監事 山根和子 氏</p>	
---	--

②ふれあい・いきいきサロンの設置及び活動支援

事業報告	評 価
<p>1 ふれあい・いきいきサロン設置総数 123か所【117か所】</p> <p>2 活動支援と連絡調整  地域住民グループ支援事業により「ふれあい・いきいきサロン」の活動支援と連絡調整を行った。</p> <p>3 ふれあい・いきいきサロンへの職員派遣  123か所中13サロン【117か所中21サロン】</p> <p>4 ふれあい・いきいきサロンへの講師派遣  41件 参加人員 880人  【49件 参加人員 1,067人】</p> <p>5 ふれあい・いきいきサロンへのグッズ貸出 170件【173件】</p> <p>6 ふれあい・いきいきサロンサポート講習会の開催  後継者の育成や新たなプログラムを作成したい方、担い手の交代で始められる方を対象にサロンをより広く地域に普及させていくために講習会を開催した。  令和2年 2月25日 防府市文化福祉会館  参加人員 89人【78人】</p> <p>[内容]  講話「地域で元気に暮らし続けるには」  講師 山口県立総合医療センター へき地医療支援部</p>	<p>福祉の輪づくり運動の一環として、ふれあい・いきいきサロンの活動を支援した。参加者は主に高齢者のため、児童、子育て中の人や障害を持つ人の参加できる場となるよう支援が必要である。</p> <p>講習会では、地域で元気に暮らすための健康づくりの紹介や新たなプログラムの提案を行った。</p> <p>新型コロナウイルスの関係で、サロン開催の中止・延期が23件発生し、感染予防の情報提供や開催に対して個別対応を行った。</p>

部長 中嶋 裕 氏	
体験「貸出グッズを使ったレクリエーション」	
講師 山口県レクリエーション協会 事務局 福田和子 氏	

③在宅ひとり暮らし老人の会の支援

事業報告	評 価
平成31年 4月 4日～令和元年12月17日 西浦地区社会福祉協議会 自治会ごと 参加人員 117人【103人】	孤立の防止とつながりの強化を目的として全地区で開催し、参加者同士の交流やリフレッシュにつながった。さらに高齢化が進むため、今後も継続した支援が必要である。
令和元年 5月22日～令和 2年 2月22日 華城地区社会福祉協議会 華城公民館ほか 参加人員 85人【 85人】	
令和元年 7月 2日 佐波地区社会福祉協議会 佐波公民館 参加人員 52人【 73人】	
令和元年 8月 7日 野島地区社会福祉協議会 野島漁村センター 参加人員 20人【 50人】	
令和元年10月14日 富海地区社会福祉協議会 富海公民館 参加人員 60人【 60人】	
令和元年11月 9日 牟礼地区社会福祉協議会 牟礼公民館 参加人員 45人【 45人】	
令和元年11月10日 大道地区社会福祉協議会 大道公民館 参加人員 47人【 49人】	
令和元年11月13日 右田地区社会福祉協議会 右田公民館 参加人員 35人【 35人】	
令和元年11月18日 勝間地区社会福祉協議会 勝間公民館 参加人員 61人【 50人】	
令和元年11月26日 松崎地区社会福祉協議会 松崎公民館 参加人員 76人【 69人】	
令和元年11月28日 新田地区社会福祉協議会 新田公民館 参加人員 61人【 52人】	
令和元年11月30日 小野地区社会福祉協議会 小野公民館 参加人員 40人【 45人】	
令和元年12月11日 中関地区社会福祉協議会 中関公民館 参加人員 51人【 53人】	
令和2年 2月21日 向島地区社会福祉協議会 向島公民館 参加人員 70人【 50人】	
令和2年 3月 3日 華浦地区社会福祉協議会 華浦公民館 参加人員 586人【 85人】	

(4) 地域福祉力の強化

①小地域見守りネットワーク活動の支援

事業報告	評 価
<p>民生委員・児童委員、福祉員、友愛訪問グループ員及び自治会福祉部関係者等と連携しながら、在宅ひとり暮らし高齢者等を対象とした小地域での見守り活動及び訪問活動を支援した。</p> <p>1 在宅ひとり暮らし高齢者 5, 211人【5, 167人】</p> <p>2 地域福祉（福祉の輪づくり運動）推進セミナーの開催 現在の子どもを取り巻く環境を把握し、地域で行われている支援を把握することで、より具体的な活動につなげることを目的にセミナーを開催した。 令和2年 1月24日 ルルサス防府 参加人員 130人【147人】 〔内容〕 講演Ⅰ「防府市の児童・生徒の現状と地域連携のヒント」 講師 防府市教育委員会学校教育課 指導主事 福永 吏 氏 講演Ⅱ「お互いさまからスタートの地域食堂」 講師 地域食堂 まつぼっくりの会 監事 山根和子 氏</p> <p>3 見守りネットワーク連絡会議への出席 令和元年10月16日 山口市 参加人員 1人</p>	<p>地域福祉推進セミナーでは、「事例が具体的でよかった。」「地域としての実行力が大切ということが分かった。」と感想があり、福祉風土の醸成につながった。 定員100人に対し、130人の参加があった。</p>

(5) 地域の社会福祉法人・社会福祉施設等との連携・協働

事業報告	評 価
<p>社会福祉法人の地域における公益的な取組については、市内の社会福祉法人が互いに連携して地域福祉を推進し、地域の福祉課題の解決に取り組むため、防府市社会福祉法人連絡協議会（幸せますふくしネット）の設置に向けて調整した。 また、防府市社会福祉施設連絡協議会定例会において報告した。</p>	<p>今後は防府市社会福祉法人連絡協議会の設置に向け準備を進めていきたい。</p>

(6) 福祉専門職コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の配置

事業報告	評価																																										
<p>制度の狭間や複数の福祉課題を抱えるなど、既存の福祉サービスだけでは対応困難な事案の解決に取り組むコミュニティソーシャルワーカーを配置した。</p> <p>1 配置人数 2人</p> <p>2 CSW活動状況</p> <table border="1" data-bbox="225 636 1099 1603"> <thead> <tr> <th>相談分類</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>介護保険・高齢サービスに関すること</td><td>5件【11件】</td></tr> <tr><td>障害者総合支援・障害サービスに関すること</td><td>10件【4件】</td></tr> <tr><td>父子・母子世帯に関すること</td><td>1件【0件】</td></tr> <tr><td>子育て・子どもの教育に関すること</td><td>21件【5件】</td></tr> <tr><td>地域福祉に関すること</td><td>43件【23件】</td></tr> <tr><td>生活保護に関すること</td><td>0件【0件】</td></tr> <tr><td>健康・医療に関すること</td><td>3件【0件】</td></tr> <tr><td>経済的援助に関すること</td><td>1件【3件】</td></tr> <tr><td>就労に関すること</td><td>0件【0件】</td></tr> <tr><td>身の回りの世話に関すること</td><td>4件【1件】</td></tr> <tr><td>家族関係</td><td>3件【1件】</td></tr> <tr><td>福祉制度等に関する連絡調整</td><td>1件【7件】</td></tr> <tr><td>高齢者、障害者、児童に関する行事等</td><td>2件【3件】</td></tr> <tr><td>社会資源等に関する連絡調整</td><td>7件【12件】</td></tr> <tr><td>地域の会議、サロン訪問等</td><td>48件【57件】</td></tr> <tr><td>機関・組織開催の会議、研修、行事等</td><td>1件【12件】</td></tr> <tr><td>その他研修会、視察等</td><td>1件【1件】</td></tr> <tr><td>講師派遣</td><td>1件【3件】</td></tr> <tr><td>その他</td><td>8件【45件】</td></tr> <tr><td>合計</td><td>160件【188件】</td></tr> </tbody> </table> <p>※相談分類は複数の項目に重複している場合、各項目にカウント</p>	相談分類	件数	介護保険・高齢サービスに関すること	5件【11件】	障害者総合支援・障害サービスに関すること	10件【4件】	父子・母子世帯に関すること	1件【0件】	子育て・子どもの教育に関すること	21件【5件】	地域福祉に関すること	43件【23件】	生活保護に関すること	0件【0件】	健康・医療に関すること	3件【0件】	経済的援助に関すること	1件【3件】	就労に関すること	0件【0件】	身の回りの世話に関すること	4件【1件】	家族関係	3件【1件】	福祉制度等に関する連絡調整	1件【7件】	高齢者、障害者、児童に関する行事等	2件【3件】	社会資源等に関する連絡調整	7件【12件】	地域の会議、サロン訪問等	48件【57件】	機関・組織開催の会議、研修、行事等	1件【12件】	その他研修会、視察等	1件【1件】	講師派遣	1件【3件】	その他	8件【45件】	合計	160件【188件】	<p>地域住民の困りごとを早期に発見し、専門機関や住民活動による支援に結びつくよう調整を行った。</p> <p>相談件数は、対前年度比で28件減少したものの、今年度においては、子どもの貧困や子ども食堂の開設などに積極的に取り組んだ。</p>
相談分類	件数																																										
介護保険・高齢サービスに関すること	5件【11件】																																										
障害者総合支援・障害サービスに関すること	10件【4件】																																										
父子・母子世帯に関すること	1件【0件】																																										
子育て・子どもの教育に関すること	21件【5件】																																										
地域福祉に関すること	43件【23件】																																										
生活保護に関すること	0件【0件】																																										
健康・医療に関すること	3件【0件】																																										
経済的援助に関すること	1件【3件】																																										
就労に関すること	0件【0件】																																										
身の回りの世話に関すること	4件【1件】																																										
家族関係	3件【1件】																																										
福祉制度等に関する連絡調整	1件【7件】																																										
高齢者、障害者、児童に関する行事等	2件【3件】																																										
社会資源等に関する連絡調整	7件【12件】																																										
地域の会議、サロン訪問等	48件【57件】																																										
機関・組織開催の会議、研修、行事等	1件【12件】																																										
その他研修会、視察等	1件【1件】																																										
講師派遣	1件【3件】																																										
その他	8件【45件】																																										
合計	160件【188件】																																										

(7) 地域福祉関係の研修

事業報告	評価
<p>令和元年 8月 1日 市町社協地域福祉・ボランティア担当者会議（第1回） 山口市 参加人員 1人 令和元年11月24日 災害時地域リーダー養成研修会</p>	<p>地域福祉事業に関する研修等を実施した。</p>

萩市 参加人員 1人	
令和元年11月29日 山口県地域福祉推進セミナー	
山口市 参加人員 2人	
令和元年12月 8日 山口県ボランティア交流大会	
山口市 参加人員 1人	
令和2年 1月22日 ふれあい・いきいきサロン担い手研修会	
周南市 参加人員 2人	
令和2年 1月31日 山口県地域福祉でまちづくり推進セミナー	
山口市 参加人員 1人	
令和2年 2月16日 企業等社会貢献活動セミナー	
宇部市 参加人員 2人	
令和2年 2月29日 食品衛生研修会	
山口市 参加人員 2人	
令和2年 3月19日 ※新型コロナウイルスのため中止	
市町社協地域福祉・ボランティア担当者会議(第2回)	
山口市 予定人員 1人	

(8) 防府市民生委員・児童委員協議会との連携及び支援

事業報告	評 価
<p>1 民生委員・児童委員及び地区民生委員児童委員協議会活動への協力・支援</p> <p>防府市民生委員・児童委員協議会及び各地区民生委員児童委員協議会定例会等を支援した。</p> <p style="text-align: right;">延14回 参加人員418人 【延39回 参加人員 70人】</p>	<p>民生・児童委員や地区民児協会長から相談、問合せができる体制を整えたことにより、委員活動、地区民児協活動を促進することができた。</p>
<p>2 ふれあいネットワークづくり運動に対する支援</p> <p>(1) 平成30年度ふれあいのネットワークづくり運動(取組結果)</p> <p>①ネットワークづくりを実施した民生委員・児童委員 103人【115人】</p> <p>②ネットワークづくりを実施した対象者 289人【265人】</p> <p>【属性別内訳】</p> <p>A ひとり暮らし高齢者・75歳以上の二人暮らし 265人【235人】</p> <p>B 寝たきり高齢者・障害者・認知症 56人【 50人】</p> <p>C ひとり親・児童 4人【 4人】</p> <p>D 生活困難者 22人【 21人】</p>	<p>民生・児童委員を中心にふれあいのネットワークづくり運動を進め、支援を必要とする人を支えるネットワークが形成された。今後の社会情勢を鑑み、地区社協との連携が求められる。</p>

<p>E その他 18人【16人】</p> <p>(2) 令和元年度ふれあいのネットワークづくり運動〈取組計画〉</p> <p>①ネットワークづくりを計画した民生委員・児童委員 99人【103人】</p> <p>②ネットワークづくりを計画した対象者 265人(うち新規 50人) 【283人(うち新規 79人)】</p> <p>【属性別内訳】</p> <p>A ひとり暮らし高齢者・75歳以上の二人暮らし 237人【265人】</p> <p>B 寝たきり高齢者・障害者・認知症 49人【56人】</p> <p>C ひとり親・児童 2人【4人】</p> <p>D 生活困難者 20人【22人】</p> <p>E その他 9人【18人】</p> <p>3 全国民生委員互助共励事業の実施 互助事業は、会員の死亡、疾病、災害にかかる弔慰金及び見舞金に関する受付及び申請をした。</p>	
---	--

(9) 防府市自治会連合会との連携及び自治会福祉部の支援

事業報告	評価
<p>地区社会福祉協議会の開催する福祉関係者合同研修会等（地区社協役員、福祉員、友愛訪問グループ員、民生委員・児童委員、自治会長、自治会福祉部長、自治会役員、老人クラブ、ボランティア）で福祉サービス情報や活動事例を説明し情報提供と連携を図った。</p> <p>地区で実施される自治会福祉部長研修会で、防府市社会福祉協議会から福祉の輪づくり運動や小地域福祉活動、自治会福祉部長の役割を説明した。</p>	<p>地域の福祉行事の際、単位自治会長や福祉部長の支援により活動を円滑に推進できるので、今後も協働できる体制づくりに努めたい。</p>

(10) 防府市社会福祉施設連絡協議会との連携

事業報告	評価
<p>令和元年 6月26日 定例会 防府市身体障害者福祉センター 参加人員 2人</p> <p>令和元年 11月29日 定例会 防府市身体障害者福祉センター 参加人員 2人</p> <p>令和2年 1月31日 非常災害時相互協定に関する検討会 防府市身体障害者福祉センター 参加人員 1人</p>	<p>定例会等での情報交換や加入施設と連携が図れた。</p>

令和2年 2月21日 定例会 アパホテル山口防府	参加人員 2人
-----------------------------	---------

## 2 老人福祉事業

28,617,995 円

高齢者の福祉増進のために、次の事業を実施した。

### (1) 防府市からの受託事業の推進

事業報告	評 価
<p>1 老人寝具乾燥事業</p> <p>在宅寝たきり高齢者及びひとり暮らし高齢者等（いずれも低所得世帯を対象）が日常生活に使用する布団、毛布等の寝具乾燥を実施し、保健衛生の向上に努めた。</p> <p>(1) 実施期間 令和元年 7月 1日～令和2年 3月31日</p> <p>(2) 実施世帯 350世帯【306世帯】</p> <p>(3) 実施枚数 631枚 【601枚】</p> <p>〔内訳〕</p> <p>敷布団 181枚【168枚】</p> <p>掛布団 232枚【241枚】</p> <p>毛布 218枚【192枚】</p>	<p>民生・児童委員の協力を得て実施した。対象となる世帯に寝具の洗濯・乾燥を行うことで衛生状態の向上に加え、見守り活動や実態把握の一助となった。地域包括支援センターやケアマネージャー等にも取り組みが浸透し、地域の見守り体制や活動の促進へとつながった。</p>
<p>2 老人スポーツ普及事業</p> <p>第47回防府市いきいきシルバーふれあいスポーツ大会の開催</p> <p>令和元年 9月19日 防府市スポーツセンター運動広場</p> <p>参加人員 1,000人【-人】</p>	<p>高齢者の健康増進と交流を図り、健康づくり、生きがいをいづくりに努める。</p>
<p>3 高齢者文化活動振興事業</p> <p>防府市いきいきシルバーの集いの開催</p> <p>令和元年11月 7日 アスピラート</p> <p>参加人員 300人【600人】</p> <p>〔内容〕</p> <p>発表会 高齢者文化活動等の発表</p> <p>講演 演題「私のマラソン人生」</p> <p>講師 松田 明美 氏</p> <p>(元オリンピックランナー)</p>	<p>地域の中で文化活動を行っている高齢者等の発表をとおして参加者へ生涯現役生活のモデルを提供するとともに、講演を通して人生や福祉について考える機会にすることができた。</p>
<p>4 三世代交流事業</p> <p>14地区老人クラブ連合会及び1地区社会福祉協議会へ三世代交流活動費を助成し活動を支援した。</p> <p>参加人員 11,270人【10,822人】</p>	<p>高齢者が中心となって様々な遊びをとおして、高齢者の経験や技術を子や孫に伝承し、世代間の交流を深めるとともに高齢者の生</p>

<p>5 平成大学（老人大学校）設置運営事業</p> <p>高齢者及び向老期の方々に対し、体系的な学習の機会を提供することにより、社会経済の変化への適合と生きがいのある豊かな老後を創造することを目的に開講した。</p> <p>第19期平成大学（後期）の開講</p> <p>平成31年 4月～令和2年 2月（10回）</p> <p>※令和2年3月は新型コロナウイルスのため中止</p> <p>防府市文化福祉会館等 参加延人員 206人【310人】</p>	<p>生きがいを高めた。</p> <p>2年間の講座の後期にあたり、健康を重視した講座を重点的に行った。</p> <p>受講後の地域福祉活動につながる仕組みづくりに努めた。</p>
<p>6 総合社会福祉大会事業</p> <p>第37回防府市総合社会福祉大会を福祉関係6団体が主催で開催し、永年にわたり社会福祉へ貢献された方への表彰を行うとともに、市民の福祉への関心を高めるために記念講演や福祉機器展等を行った。</p> <p>第37回防府市総合社会福祉大会の開催</p> <p>令和元年 9月 6日 アスピラート</p> <p>参加人員 450人【700人】</p> <p>〔内容〕</p> <p>記念講演 演題 「健康だからできる ～笑顔の毎日～」</p> <p>講師 タレント 渡辺正行 氏</p> <p>福祉展 福祉機器展、福祉相談コーナー、福祉施設作品展</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営委員会の開催</li> <li>第1回 令和元年 6月27日 防府市文化福祉会館</li> <li>第2回 令和元年 8月 5日 防府市文化福祉会館</li> <li>・表彰選考委員会の開催</li> <li>令和元年 7月18日 防府市文化福祉会館</li> </ul>	<p>防府市公会堂が工事により使用できず、アスピラートでの開催となったため、参加人員は対前年度比で250人の減少となった。令和2年度からは防府市公会堂での開催ができるため、今後も記念講演の内容を工夫し、参加人数の増加に努めていきたい。</p>
<p>7 地域住民グループ支援事業</p> <p>地域住民の自主的な活動として各地区で実施されている「ふれあい・いきいきサロン等」に健康運動指導士・歯科衛生士・管理栄養士を紹介・派遣した。</p> <p>平成31年4月</p> <p>実施サロン数 1か所【1か所】参加人員 19人【21人】</p> <p>令和元年 5月</p> <p>実施サロン数 1か所【3か所】参加人員 19人【89人】</p> <p>令和元年 6月</p> <p>実施サロン数 5か所【5か所】参加人員 90人【123人】</p>	<p>高齢者等に対し一層の介護予防が図れるよう地域住民の自主的グループの活動支援と連絡調整を行った。</p>

令和元年 7月 実施サロン数 3か所【3か所】参加人員 52人【142人】	
令和元年 8月 実施サロン数 1か所【2か所】参加人員 23人【56人】	
令和元年 9月 実施サロン数 2か所【3か所】参加人員 23人【46人】	
令和元年10月 実施サロン数 2か所【3か所】参加人員 12人【110人】	
令和元年11月 実施サロン数 3か所【1か所】参加人員 67人【45人】	
令和元年12月 実施サロン数 1か所【2か所】参加人員 19人【153人】	
令和2年 1月 実施サロン数 2か所【3か所】参加人員 25人【36人】	
令和2年 2月 実施サロン数 1か所【2か所】参加人員 25人【31人】	
令和2年 3月 実施サロン数 1か所【2か所】参加人員 18人【43人】	
8 介護転倒予防事業 ひとり暮らし高齢者、要援護高齢者及び高齢者世帯に対し、要介護状態にならないように介護予防のための転倒骨折予防教室等を開催した。 令和元年 5月6日、6月23日、10月6日、11月19日、 華城地区社会福祉協議会 華城公民館ほか 参加人員 各回15～30人【各回12～44人】 令和元年 5月 8日 中関地区社会福祉協議会 中関公民館 参加人員 61人【35人】 令和元年 8月21日 野島地区社会福祉協議会 野島漁村センター 参加人員 30人【30人】 令和元年11月 9日 牟礼地区社会福祉協議会 牟礼公民館 参加人員 45人【45人】 令和元年11月10日 大道地区社会福祉協議会 大道公民館 参加人員 47人【49人】 令和元年11月11日 西浦地区社会福祉協議会 西浦公民館 参加人員 55人【53人】 令和元年11月13日 右田地区社会福祉協議会 右田公民館 参加人員 33人【40人】 令和元年11月18日 勝間地区社会福祉協議会 勝間公民館 参加人員 61人【50人】 令和元年11月28日 新田地区社会福祉協議会 新田公民館 参加人員 61人【52人】	各地区で開催し、健康づくりと高齢者の生きがいや自立生活の助長、また閉じこもりの予防を行うとともに、対象者同士や地域福祉の担い手が交流も深めることができた。 継続して事業を行い、地域の中に介護予防が定着するよう図りたい。

令和2年 2月 7日 小野地区社会福祉協議会 小野公民館 参加人員 67人【62人】	
令和2年 2月18日 華浦地区社会福祉協議会 華浦公民館 参加人員 85人【85人】	
令和2年 2月21日 向島地区社会福祉協議会 向島公民館 参加人員 70人【50人】	

(2) 防府市からの補助事業の推進

事業報告	評価
<p>1 敬老の日記念行事等助成事業</p> <p>(1) 地区社会福祉協議会主催による記念行事等へ助成 9月16日の敬老の日前後に地区社会福祉協議会単位（6地区）及び単位自治会（9地区）で実施される敬老の日記念行事等に対して助成した。</p> <p>(2) 社会福祉施設主催による記念行事等へ助成 市内5か所の特別養護老人ホーム、1か所の有料老人ホームで実施される敬老の日等記念行事に対して助成した。</p>	<p>敬老の日記念行事等を開催した地区社協や社会福祉施設に助成した。75歳以上の方へお祝いの気持ちを伝える機会であると同時に、社会参加や交流の場にもなっている。地区社協役員等からの相談に応じ、実情に応じた敬老の日記念行事等の運営について支援した。</p>

(3) 高齢者福祉の推進

事業報告	評価
<p>1 認知症高齢者の支援</p> <p>(1) みまもり模擬訓練への出席 令和元年10月31日 玉祖小学校 参加人員 3人</p> <p>(2) 認知症サポーターステップアップ講座への出席 令和2年 2月14日 防府市文化福祉会館 参加人員 1人</p>	<p>実際の訓練をとおして、地域住民や関係者とともに認知症への理解を深めた。</p> <p>認知症についての知識や対応方法について、講話や演習をとおして振り返る機会となった。</p>



参加人員 4人【3人】 ②工場見学の開催 令和元年12月11日 THK(株) 山口工場 参加人員 10人【14人】	
--	--

(2) 防府市障害福祉団体連合会及び障害者福祉団体活動の支援

事業報告	評 価
1 防府市障害福祉団体連合会理事会への出席 令和元年 5月31日 防府市身体障害者福祉センター 参加人員 1人 令和2年 3月末 ※新型コロナウイルスのため中止 防府市身体障害者福祉センター 予定人員 1人	障福連行事の運営補佐をすることで、円滑な進行を助け、会員の交流や社会参加を支援した。 また、障害者福祉団体の総会へ講師として出向き、市社協事業の紹介や高齢者・障害者関連の情報提供を行った。
2 障害者福祉団体活動の支援 (1) 防府市ふうせんバレーボール大会への参加 令和元年 6月15日 ※雨天中止 ソルトアリーナ防府 予定人員 2人	
(2) 防府市障害者親睦卓球大会への参加 令和2年 3月上旬 ※新型コロナウイルスのため中止 ソルトアリーナ防府 予定人員 2人	
(3) 防府市手をつなぐ育成会総会の講師 令和元年 5月25日 防府市文化福祉会館 派遣人員 1人	

(3) 難病対策の支援

事業報告	評 価
令和2年 2月28日 ※新型コロナウイルスのため中止 山口・防府難病対策地域協議会支援者会議 山口市 予定人員 1人	今後も関係機関のそれぞれの取り組みや当事者の意見を留意していきたい。

(4) 精神保健に関する事業の支援

事業報告	評 価
1 防府地域精神保健研修会への出席 令和元年 5月 8日 防府総合庁舎 参加人員 1人 令和元年 7月10日 防府市身体障害者福祉センター	研修会をとおして資質の向上を図り、精神保健に関する知識、技術を高めた。

令和元年 9月11日 ふれんず	参加人員 2人	
令和元年11月20日 防府病院社会復帰センター	参加人員 4人	
	参加人員 3人	
2 ひきこもり支援ネットワーク会議		
令和2年 3月 4日 ※新型コロナウイルスのため中止		
山口健康福祉センター	予定人員 1人	

(5) 防府市地域総合支援協議会の支援

事業報告	評 価
<p>1 協議会への出席</p> <p>令和元年 7月25日 (第1回) 防府市身体障害者福祉センター 参加人員 1人</p> <p>令和2年 2月20日 (第2回) 防府市役所 参加人員 1人</p>	<p>相談支援事業をはじめ、 困難事例等への対応につい て協議した。</p>
<p>2 研修部会への出席</p> <p>平成31年4月19日 参加人員 1人</p> <p>令和元年 6月21日 参加人員 1人</p> <p>令和元年 8月 9日 参加人員 1人</p> <p>令和元年11月15日 参加人員 1人</p> <p>令和2年 3月13日 ※新型コロナウイルスのため中止 予定人員 1人</p>	<p>事例検討や研修会をと おして障害者支援へのスキル アップに努めた。</p>
<p>3 研修部会企画会議への出席</p> <p>参加人員 1人</p>	<p>研修部会を企画運営する ことでスキルアップや関係 機関との連携に努めた。</p>

4 児童福祉事業

515,220円

児童の福祉増進のために、次の事業を実施した。

(1) 「赤ちゃん文庫」事業の推進

事業報告	評 価
<p>赤ちゃん文庫として本年度誕生した赤ちゃん全員に対し、母子保健 推進員の協力を得て生後2か月児の家庭訪問に際し、絵本を2冊ずつ 贈呈した。</p>	<p>子育て家庭を応援する地 域づくりを進め、子育ての 孤立や育児不安の抱え込み の防止につながっている。</p>

<p>人 数 867人【861人】</p>	<p>子育て支援のため問題の早期発見・早期対応のための関係機関の連携につながっている。</p> <p>また、地元へ愛着を持ってもらうため、今年度から山口県出身者の作品を取り入れた。</p>
-----------------------	--

(2) チャイルドシート貸出事業の推進

事業報告	評 価
<p>里帰り等で6歳未満の幼児を乗せて自動車を運転する必要がある場合に、1か月を限度に貸し出した。</p> <p>1 利用人数 334人【348人】</p> <p>2 貸出回数 375回【405回】</p> <p style="padding-left: 20px;">ベビー用 28回【39回】</p> <p style="padding-left: 20px;">乳幼児用 335回【314回】</p> <p style="padding-left: 20px;">学童用 12回【52回】</p>	<p>ホームページ等での周知もあり、お盆や年末年始を中心に利用を促進することができた。無料貸し出しではあるが、福祉活動への寄付金につながっている。今後も利用促進に努めたい。</p>

(3) 小地域見守りネットワーク活動の推進

事業報告	評 価
<p>社会福祉施設、学校、老人クラブ及び地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会との連携につながる活動を支援した。</p>	<p>今後もきめ細かい地域の見守り体制を支援したい。</p>

5 ボランティアセンター事業

2,397,782円

市民のボランティア活動に関する理解と関心を深めるとともに、関係機関及び団体に対して福祉教育等の育成支援を行い、福祉の推進に資するために次の事業を実施した。

5-1 あらゆる人の社会参加を支援

(1) ボランティアコーナーの設置

事業報告	評 価
<p>週2回ボランティアアドバイザーを配置して、ボランティア及びボランティアに関心のある人に対し、情報提供及び相談に応じるとともに、気軽にボランティア同士の交流の場を提供した。</p>	<p>ボランティア活動の開始や継続の支援を行いつつ、気軽にボランティア同士の</p>

1 開設曜日・時間 月・金曜日 13:00～16:00	交流を促進した。ボランティアコーナーが、ボランティア活動の支援につながっている。今後もボランティアアドバイザーとボランティアコーディネーターが連携し、ボランティアの増加に努めたい。
2 開設場所 ボランティアコーナー（2階16号室）	
3 開設日数 63日【74日】	
4 延来場者数 360人【527人】	

(2) ボランティア相談の受付

事業報告	評価
<p>ボランティアコーディネーターを配置して、ボランティア及びボランティアに関心のある人に対し、情報提供及び相談に応じるとともに、ボランティアを必要とする施設・団体・個人とボランティア団体・個人を結びつけた。</p> <p>相談件数 602件【624件】</p>	<p>誰もが気軽に活動に参加できるようにボランティアセンターの機能を強化し、相談体制の充実や情報の提供に努める必要がある。</p>

(3) ボランティア研修の開催

事業報告	評価
<p>1 音声訳ボランティア講習会の開催            視覚障害者への情報提供の手段として、書かれた文字を音声に訳すボランティアを養成する講習会を年間23回開催した。            平成31年 4月 4日～令和2年 3月13日            防府市文化福祉会館 参加延人員 109人【172人】</p> <p>2 要約筆記体験講座の開催            令和元年 6月29日 防府市文化福祉会館            参加人員 5人【1人】</p> <p>3 講師の派遣            令和元年10月16日 高齢者教室            防府市野島漁村センター 派遣人員 1人            令和元年11月17日 防府市要約筆記者養成講座            防府市文化福祉会館 派遣人員 1人            令和元年12月22日 防府市手話奉仕員養成講座</p>	<p>技術等を必要とするボランティアを養成するとともに活動への参加を促進した。講習会の参加者がボランティア団体に参加するなど、講習会参加で終わらず、その後の活動につながっている。</p> <p>今後は実施日や内容を工夫し、参加人数の増加に努める必要がある。</p>

防府市文化福祉会館	派遣人員 1人
-----------	---------

(4) ボランティア団体・個人の活動支援

事業報告	評 価
<p>1 ボランティアセンター登録の実施</p> <p>(1) ボランティア団体 40団体【41団体】</p> <p>(2) 個人ボランティア 202人【235人】</p>	<p>広報紙などでボランティア活動の紹介等を継続的に支援した。登録団体の増加を図るため、ボランティアセンター登録のメリットを周知していきたい。</p>
<p>2 ボランティア活動等保険への加入促進</p> <p>(1) 加入取扱件数</p> <p style="padding-left: 20px;">ボランティア活動保険 4,389人【4,761人】</p> <p style="padding-left: 20px;">ボランティアセンター登録団体及び個人ほか</p> <p style="padding-left: 20px;">市社協理事及び評議員、民生委員・児童委員（主任児童委員）、福祉員、友愛訪問グループ員</p> <p style="padding-left: 20px;">ボランティア行事用保険 94件【125件】</p> <p style="padding-left: 20px;">福祉サービス総合補償 10件【 8件】</p> <p>(2) 事故取扱件数</p> <p style="padding-left: 20px;">ボランティア活動保険 4件【 8件】</p> <p style="padding-left: 20px;">ボランティア行事用保険 1件【 1件】</p> <p style="padding-left: 20px;">福祉サービス総合補償 1件【 — 件】</p>	<p>保険への加入促進を行うとともに、事故発生時に速やかに手続きを取り、加入者に適切な補償を迅速に行った。</p>

## 5-2 協働の推進

(1) 協働情報紙「まなぼらさぽーと」の発行

事業報告	評 価
<p>ボランティア情報を提供するために防府市生涯学習課、防府市市民活動支援センター及び防府市社会福祉協議会（ボランティアセンター）が協働で作成して、ボランティア及び生涯学習等についての情報を発信した。</p> <p>1 発行回数 年4回（6月、9月、12月、3月）発行</p> <p>2 発行部数 2,800部（うち、市社協負担分800部）</p>	<p>活用しやすい情報を市民に提供することができた。</p> <p>市民活動やボランティア活動を活性化していくためには、今後も三機関が協力して発行していくことが必要であり、情報収集を積極的に行っていきたい。</p>

(2) ボランティア行事への参加協力

事業報告	評 価
<p>防府市生涯学習課が主催する生涯学習フェスティバルの企画・運営等を行う実行委員会及び生涯学習フェスティバルに参加し、協力した。</p> <p>1 実行委員会 防府市文化福祉会館 参加人員 1人            令和元年 9月26日 (第1回)            令和元年10月24日 (第2回)            令和元年12月19日 (第3回)            令和2年 1月23日 (第4回)            令和2年 2月13日 (第5回)            令和2年 3月 5日 (第6回)</p> <p>2 生涯学習フェスティバル            令和2年 3月14日 ※新型コロナウイルスのため中止            ルルサス・アスピラート 予定人員 1人</p>	<p>市民に身近なフェスティバルの開催に寄与した。フェスティバルへの参加が、ボランティア活動への理解が深まり、ボランティア活動への参加につながるようさらなる啓発に努めたい。</p>

(3) 地域における福祉教育の推進

事業報告	評 価
<p>1 福祉体験学習への支援            (1) 福祉体験学習 (総合的な学習の時間) におけるゲストティーチャーの派遣支援</p> <p>令和元年 9月27日 華城小学校            手話ボランティア団体及び聴覚障害福祉会との交流体験及び手話体験</p> <p>令和元年10月17日 華城小学校            点訳ボランティア団体との交流体験及び点字体験</p> <p>令和元年10月 3日 華浦小学校            手話ボランティア団体及び聴覚障害福祉会との交流体験及び手話体験</p> <p>令和元年10月 3日 牟礼南小学校            点訳ボランティア団体との交流体験及び点字体験</p> <p>令和元年10月25日 牟礼南小学校            手話ボランティア団体及び聴覚障害福祉会との交流体験及び手話体験</p> <p>令和元年10月24日 玉祖小学校            点訳ボランティア団体との交流体験及び点字体験</p> <p>令和元年11月20日 新田小学校</p>	<p>打ち合わせの段階から地区社協及び民児協とともに福祉体験学習の企画づくりに取り組んだ結果、学校、地域、社協の意見が集約された体験学習となった。</p> <p>車いす及びアイマスク体験を実施したことにより、地域の方々と学校との関係づくりの強化につながった。</p> <p>また、複数日に分けて実施した学校もあり、体験だけでなく、福祉について詳しく教えることができ理解が深まった。</p> <p>今後も福祉教育の必要性を周知していき、現在要望がない学校へも広報してい</p>

<p>手話ボランティア団体及び聴覚障害福祉会との交流体験及び手話体験 令和2年 1月28日 松崎小学校 手話ボランティア団体及び聴覚障害福祉会との交流体験及び手話体験 令和2年 1月28日 松崎小学校 手話ボランティア団体及び聴覚障害福祉会との交流体験及び手話体験</p> <p>(2) 福祉体験学習（総合的な学習の時間）における職員の派遣 令和元年10月 9日 華城小学校 車いす体験及びアイマスク体験 令和元年10月21・24日 中関小学校 福祉の講義及びアイマスク体験 令和元年11月 1日 玉祖小学校 車いす体験及びアイマスク体験 令和元年11月 8日 新田小学校 車いす体験及びアイマスク体験 令和2年 1月27日 松崎小学校 車いす体験及びアイマスク体験</p> <p>(3) その他の福祉体験学習における支援 令和元年 6月12日 向島小学校放課後児童クラブ 点訳ボランティア団体との交流体験及び点字体験 令和元年 5月16日・28日、6月11日・25日、 10月15日・29日、11月19日・26日 佐波小学校クラブ活動 手話クラブ活動の立ち上げ支援、手話ボランティア団体及び聴覚障害福祉会との交流体験、手話体験学習</p> <p>2 防府市青少年ボランティア推進委員会への協力 高校・総合支援学校等の青少年によるボランティア活動への参加に協力した。</p>	<p>く必要がある。</p>
---	----------------

(4) 企業等社会貢献活動の推進

事業報告	評価
<p>1 企業ボランティアモデル事業所（山口県社会福祉協議会指定事業）の支援 社会貢献活動や従業員の行うボランティア活動への支援などを</p>	<p>企業ボランティアモデル事業所を企業、団体及び市民に周知することで、企業</p>

<p>積極的に行う企業を企業ボランティアモデル事業所として指定しており、ボランティア情報等を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マツダ株式会社防府工場（平成8年度から指定）</li> <li>・東山口信用金庫（平成11年度から指定）</li> <li>・株式会社丸久（平成15年度から指定）</li> <li>・株式会社ブリヂストン防府工場（平成21年度から指定）</li> <li>・山陽建設工業株式会社（令和元年度から指定）</li> <li>・村田株式会社（令和元年度から指定）</li> </ul> <p>2 研修会への参加</p> <p>令和2年 2月16日 企業等社会貢献活動セミナー</p> <p>宇部市 参加人員 1人</p>	<p>のボランティア活動を促進した。今年度は、新たに2つの企業が指定を受けた。</p> <p>今後も引き続き広報紙等で周知するとともに、連携を図りたい。</p>
---	--

(5) ボランティア推進機関との連携及び活動支援

事業報告	評 価
<p>幅広くボランティア推進機関及びボランティア団体等と連携するとともに活動を支援した。</p> <p>1 防府市市民活動支援センター、防府市生涯学習ボランティア相談コーナー等との連携</p> <p>2 特定非営利法人（NPO 法人）との連携及び活動支援</p> <p>3 防府ボランティア連絡会との連携及び活動支援</p> <p>(1) 例 会</p> <p>原則として毎月第1木曜日 参加人員 1人</p> <p>(2) 行 事</p> <p>令和元年11月18日 防府ボランティアのつどい 防府市文化福祉会館 参加人員 3人</p> <p>令和2年 1月26日 会員県内研修 岩国市 参加人員 1人</p>	<p>市民活動支援センター、生涯学習ボランティア相談コーナー等と連携し、地域のボランティアやNPO法人からの相談に応じ、活動を支援した。</p> <p>例会、行事、つどい及び会員研修に参加して連携及び活動支援を行うことで、会員・団体と関係づくりを強化できた。</p>

(6) 災害ボランティア活動の支援

事業報告	評 価
<p>1 みんなで考える防災の意識醸成研修会</p> <p>個人・専門職・職能団体としての防災意識醸成を図ることを目</p>	<p>災害時の認知症の人の支援を多職種で考えること</p>

<p>的とした研修会のシンポジウムにシンポジストとして出席した。 令和元年 6月15日 山口県健康づくりセンター 派遣人員 1人</p>	<p>で、見識を深め、防災意識の醸成を図ることに努めた。</p>
<p>2 令和元年度災害時地域リーダー養成研修会 in 萩への出席 令和元年11月24日 萩市 参加人員 1人</p>	<p>継続的に研修会等へ参加することで、災害が発生した際に迅速なセンター運営ができるよう努めた。</p>
<p>3 防災フェア2019 in 山口への出席 令和元年 8月28日 山口市 参加人員 2人</p>	<p>各展示ブースから、防災・減災に関するヒントを得た。</p>

### 5-3 組織基盤の強化

#### (1) ボランティア団体への助成

事業報告	評価
<p>防府市における非営利の自主的、主体的なボランティア活動で、特に福祉分野におけるボランティア活動を目的とした団体を支援するとともに、個々の団体に対する支援をとおり、防府市全体におけるボランティア活動の普及と活性化を図ることを目的として助成した。</p> <p>ボランティア活動基本助成 18件【18件】</p>	<p>ボランティア団体に対する支援をとおり、市全体におけるボランティア活動の普及と活性化を図るとともに新たな活動を支援した。</p>

#### (2) 24時間テレビ「愛は地球を救う」への協力

事業報告	評価
<p>市内5校の高校生ボランティアが募金活動に従事し、街頭募金を実施して24時間テレビ「愛は地球を救う」に協力した。また、事前学習会を行うことで、募金活動の趣旨を理解するように努めた。</p> <p>令和元年 8月21日 事前学習会 防府市文化福祉会館 参加人員 26人【23人】</p> <p>令和元年 8月25日 街頭募金 イオン防府店、ゆめタウン防府 参加人員 33人【34人】</p>	<p>市内全校の高校生ボランティアが募金活動に従事した。</p> <p>事前学習会に参加した生徒は、当日の取り組みに積極性が見られた。今後も引き続き、事前学習会を実施し、活動の活性化を図りたい。</p>

**【生活支援部門】**

**1 生活支援事業**

6,195,757 円

地域における相談や援助活動の充実及び住民の参加による各種福祉サービス等の実施に向け、総合的に行った。

**1-1 福祉総合相談事業**

(1) 福祉総合相談の開催

事業報告					評 価
1 開催状況					合計相談人数、相談件数ともに減少している。しかし、1人の相談者に対して包括的支援が求められるようになったため、他機関への橋渡しの役割を担った。
専門相談事項	担 当	開設日数	相談人数	相談件数	
心配ごと相談	相 談 員	225日 【244日】	56人 【52人】	59件 【52件】	
労働・年金相談	社会保険 労 務 士	12日 【11日】	6人 【 5人】	6件 【 5件】	
住 宅 相 談	建 築 士	10日 【12日】	4人 【 0人】	4件 【 0件】	
登 記 等 相 談	司 法 書 士	21日 【23日】	61人 【65人】	72件 【72件】	
法 律 相 談	弁 護 士	23日 【24日】	156人 【148人】	176件 【158件】	
合 計		延べ291日 【314日】	283人 【270人】	317件 【287件】	
2 相談業務取扱件数（心配ごと相談、労働・年金相談、住宅相談、登記等相談、法律相談）					
種 別	専門相談員 取扱件数	種 別	専門相談員 取扱件数		
生 計	3【 10】	人 権 ・ 法 律	30【 0】		
年 金	4【 0】	財 産	84【 88】		
職 業 ・ 生 業	4【 18】	事 故	1【 3】		
住 宅	26【 27】	児童福祉・母子保健	2【 0】		
家 族	26【 27】	教育・青少年	0【 0】		
結 婚	1【 0】	心身障害者福祉	1【 0】		
離 婚	27【 35】	母子福祉・父子福祉	0【 0】		
健 康 ・ 衛 生	1【 1】	老 人 福 祉	2【 1】		
医 療	2【 3】	苦 情	3【 7】		
精 神 ・ 衛 生	4【 5】	そ の 他	96【 62】		
合 計				317【287】	

上記のうち解決したもの	164【263】
継続指導中のもの	13【0】
他機関に紹介・その他	140【24】

(2) 福祉総合相談窓口の広報啓発活動の推進

事業報告	評価
<p>広報紙「社協だより防府」やホームページ「“元気”を支えるあたたかい福祉のまちづくり」に福祉総合相談の内容を掲載し、広く周知を図った。</p>	<p>市民に広く周知することにより、問合せが増加した。</p>

(3) 相談員の資質向上

事業報告	評価
<p>山口県社会福祉協議会主催の研修会は開催されなかった。</p>	

## 1-2 有料在宅福祉サービス事業

有料在宅福祉サービス事業は、住民参加型（会員制）による有料の家事援助を中心とした事業で、家事援助等の支援が必要な高齢者世帯や障害者世帯等へ協力会員を派遣し、住み慣れたところで安心して暮らせるための在宅福祉の支援・向上に努めた。

(1) 利用会員及び協力会員の募集

事業報告	評価
<p>1 令和元年度活動状況</p> <p>(1) 登録会員  協会員数 19人【22人】  利用会員数 56人【54人】</p> <p>(2) 実働会員  協会員数 7人【13人】  利用会員数 36人【35人】</p> <p>(3) 実稼働延回数及び延時間  実稼働延回数 833回【925回】  延時間 1,377時間【1,621時間】</p> <p>(4) 支援内容  掃除 521時間25分【530時間05分】  食事の支度 204時間20分【340時間45分】  買物 318時間10分【340時間15分】  洗濯 10時間40分【43時間00分】</p>	<p>利用会員は新規で7人が登録となり、施設入所等により5人が退会した。協会員は1人の登録があったものの、体力的な不安等で4人が退会している。協会員は登録数に対して稼働可能な人数が少なく需要に対して供給が追いついていない状況は変わっていない。今後更に稼働可能な協会員を増やすことが必要である。実働の利用会員数は増えているが協会員数が減っているため、実稼働</p>

話し相手	72時間50分【118時間45分】	延回数及び延時間は前年度に比べて減少している。
介助	49時間15分【35時間20分】	
その他	200時間20分【212時間50分】	
2 募集状況		
<p>広報紙「社協だより防府」で会員を募集し、利用会員7人、協力会員1人の新規登録があった。</p>		

## (2) 協力会員研修会等の開催

事業報告	評価
<p>協力会員の資質向上のため、防府消防署職員に講師を依頼し、「救命救急Ⅰ」の研修を行う予定としていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止した。</p> <p>令和2年 3月 6日 防府市文化福祉会館            予定人員 11人【13人】</p>	<p>今後も研修内容を工夫し、支援に役立つ研修会を開催したい。</p>

## (3) 広報啓発活動の実施

事業報告	評価
<p>広報紙「社協だより防府」やホームページ「“元気”を支えるあたたかい福祉のまちづくり」に事業内容を掲載し、広く周知を図った。</p>	<p>市民に広く周知することにより、会員の増大を図ることができた。ケアマネージャー等にも事業内容が浸透し連携することで、ニーズに合ったサービスを提供できるように引き続き努めたい。</p>

# 1-3 ふれあいネットワーク事業の推進

## (1) 在宅介護者の集いの開催

事業報告	評価
<p>在宅で要介護1～要介護5の認定を受けた高齢者や認知症の高齢者を介護している家族に対し、心身のリフレッシュの機会を提供するとともに、同じ悩みや体験をもつ者同士が交流を深め、当事者組織の活性化を図ることを目的に開催した。</p> <p>令和元年12月 3日 岩国錦帯橋・岩国国際観光ホテル</p>	<p>介護サービスや認知症を支える家族の会の紹介などの情報提供や当事者の積極的な地域交流の場づくりの支援を行った。</p> <p>今年度から「寝たきりま</p>

参加人員 16人【19人】	
〔内容〕 当事者間の介護や悩みごと共有、専門職による情報提供や悩みごと相談、話し合い、入浴、会食、休憩	たは認知症」を「介護1～5または認知症」へ対象者を拡大し、介護サービスや認知症に詳しい看護師がボランティアで個別相談などに対応した。 今後は参加者の増加に努める必要がある。

#### 1-4 福祉車両貸出事業

##### (1) 福祉車両（車いす同乗車）貸出事業の推進

事業報告	評 価
<p>車いす利用者等の人々が日常生活を営むうえで、生活圏域の拡大や自立と社会参加の促進を図るために必要な手段として、福祉車両の貸し出しを行った。</p> <p>1 貸出車両 マツダフレアワゴン、マツダMPV、トヨタラクティス</p> <p>2 貸出件数 21件（走行実績1, 271km） 【50件（走行実績2, 780km）】</p>	<p>社協だより等で周知したが利用の増加にはつながらなかった。利用目的は、親の通院介護等によるものが多く、今後も需要が見込まれるため、事業を継続する必要がある。</p>

#### 1-5 生活福祉資金の受付

低所得者、障害者及び高齢者世帯に対し、山口県社会福祉協議会が行う生活福祉資金の受付を行った。

##### (1) 生活福祉資金の貸付

事業報告	評 価								
<p>1 生活福祉資金の貸付</p> <p>(1) 相談件数 472件【363件】</p> <p>(2) 貸付件数 26件（県社協貸付）【11件】</p> <p>〔内訳〕</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">総合支援資金</td> <td style="text-align: right;">0件【0件】</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">教育支援資金</td> <td style="text-align: right;">5件【2件】</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">福祉資金</td> <td style="text-align: right;">21件【9件】</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">不動産担保型生活資金</td> <td style="text-align: right;">0件【0件】</td> </tr> </table> <p>2 臨時特例つなぎ資金の貸付</p> <p>(1) 相談件数 0件【4件】</p> <p>(2) 貸付件数 0件【0件】</p>	総合支援資金	0件【0件】	教育支援資金	5件【2件】	福祉資金	21件【9件】	不動産担保型生活資金	0件【0件】	<p>自立相談支援センターと連携を図りながら貸付することにより、自立を促進できた。今後、償還に向けての支援も必要である。</p> <p>新型コロナウイルスによる収入減により、特例による緊急小口福祉資金の貸付が増大した。</p>
総合支援資金	0件【0件】								
教育支援資金	5件【2件】								
福祉資金	21件【9件】								
不動産担保型生活資金	0件【0件】								

(2) 研修会等への参加

事業報告	評価
令和元年 7月10日 生活福祉資金貸付事業中部ブロック事例検討会（第1回） 山口市 参加人員 1人 令和元年11月27日 暮らしとこころの合同相談会 防府総合庁舎 参加人員 1人 令和元年12月 4日 生活福祉資金貸付事業中部ブロック事例検討会（第2回） 山口市 参加人員 1人 令和2年 2月28日 ※新型コロナウイルスのため中止 個別支援から地域支援につなげるための事例検討会 山口市 予定人員 1人 令和2年 3月11日 ※新型コロナウイルスのため中止 生活福祉資金貸付事業中部ブロック事例検討会（第3回） 山口市 予定人員 1人	事例検討会等をとおし て、様々な課題について対 応する技能を身につけるこ とができた。

2 権利擁護事業

2,996,365円

2-1 地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）

専門員、推進員、生活支援員等が協力し、日常生活上の判断が十分できない人や日常生活に不安のある人が、地域で安心して生活できるように、福祉サービスの利用援助やそれに伴う日常的な金銭管理等を支援した。

(1) 地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）の利用促進

事業報告	評価
1 相談者及び利用者への支援 (1) 専門員、推進員、生活支援員の設置 専門員 2人【2人】 推進員 1人【1人】 実稼動生活支援員 14人【12人】 (2) 活動状況 ①相談件数 問合せ 105件【30件】 初回相談 26件【17件】 相談援助 4,583件【4,096件】 ②書類等預かりサービス 36件【34件】 ③日常的な金銭管理サービス 49件【47件】 (3) 書類預かりサービス現物調査（山口県社会福祉協議会実施） 令和元年 9月27日 防府市文化福祉会館	事業の周知により、問い 合わせが増加した。 利用者の意思の尊重と利 益の保護のため、利用者と共に考え、各関係機関と連携し支援を行った。自宅訪問などアウトリーチを積極的に行うことで個別支援の充実を図った。その結果、契約後の支援（訪問、電話、手続き等）である相談援助件数は前年度に比べて増加した。 今後の課題として、相談件数の増加に伴い、個別支援の

<p>(4) 審査会（山口県社会福祉協議会）</p> <p>①事務局審査会</p> <p>平成31年4月 5日 審査件数 3件  平成31年4月17日 審査件数 1件  平成31年4月15日 審査件数 2件  令和元年 5月22日 審査件数 1件  令和元年 6月 5日 審査件数 1件  令和元年 7月17日 審査件数 1件  令和元年 8月 7日 審査件数 1件  令和元年11月 6日 審査件数 3件  令和元年12月 4日 審査件数 1件  令和2年 1月22日 審査件数 3件  令和2年 2月 5日 審査件数 1件  令和2年 3月18日 審査件数 3件</p> <p>②契約締結審査会</p> <p>令和元年 5月30日 審査件数 1件  山口市 参加人員 2人</p> <p>③新規契約及び解約件数</p> <p>新規契約 11件【9件】  解 約 9件【4件】</p> <p>2 地域住民及び関係機関等への周知</p> <p>地域包括支援センター及び民生委員・児童委員にパンフレットを配布し説明を行った。</p> <p>3 必要に応じたケース会議等の実施</p> <p>利用者を取り巻く状況や発生した課題に対して、利用者の意思を尊重した上で、関係者同士で支援の方向性を共有するためのケース会議に参加した。</p> <p>4 専門員、推進員及び生活支援員の資質向上</p> <p>(1) 専門員会議</p> <p>令和元年 8月 2日 山口市 参加人員 2人  令和2年 1月31日 山口市 参加人員 1人</p> <p>(2) 専門員・推進員・生活支援員研修会等</p> <p>令和元年 7月 4日  山口県地域福祉権利擁護事業新任担当者研修会  山口市 参加人員 2人</p> <p>令和元年12月 5日～ 6日  中国ブロック日常生活自立支援事業専門員研修会</p>	<p>質の安定と生活支援員を含めた支援者の充実が必要である。</p> <p>ケース会議に参加することで利用者と各関係機関内での支援の方向性が明確となり、包括的な支援につながった。</p> <p>県社協主催の研修会に参加し、各市町社協と事業に関して情報共有を行った。</p>
--	--

岡山市 参加人員 3人 令和2年 3月 6日 ※新型コロナウイルスのため中止 現任生活支援員研修会 防府市文化福祉会館 予定人員 10人 講習「救命救急Ⅰ」 講師 防府消防署 職員	
---	--

## 2-2 法人成年後見受任事業

後見人が必要な状況にもかかわらず、親族による後見を受けられなく、経済的な事情から他の後見人を得られない人のために、後見人として5件、保佐人として1件の財産管理や身上監護の後見業務を行った。

### (1) 法人成年後見の受任

事業報告		評価
1 新規問合せ	2件【 5件】	新規に受任したケースはないが、被後見人の財産管理や身上監護の後見業務を毎月行い、被後見人の意向に添った支援ができた。
2 受任件数	6件【 6件】	
新規	0件【 1件】	
終了	0件【 0件】	
3 後見業務回数	80回【 64回】	
4 相談件数	443件【333件】	

### (2) 法人成年後見受任事業の利用促進

事業報告	評価
防府市地域包括支援センターと連携を深めた。 成年後見の申立ての相談を受けて法人後見人として受任できることを教示した。	市地域包括支援センターに市長申立ての後見人として受任できることを周知したが受任件数は変わらなかった。

### (3) 関係機関との協力体制の構築

事業報告	評価
法人成年後見人として円滑な支援ができるよう関係機関との協力体制の構築に努めた。	関係機関と連携することにより、被後見人に寄り添った支援ができた。

(4) 法人成年後見支援センター（山口県社会福祉協議会）との連携

事業報告	評価
令和元年12月23日 山口県権利擁護人材育成合同研修会 山口市 参加人員 2人 令和2年1月31日 市町社協法人成年後見連絡会議 山口市 参加人員 2人	県内社協の支援状況や成年後見制度利用促進基本計画の取り組みについて情報共有できた。

2-3 権利擁護センターの構築

(1) 成年後見制度の周知

事業報告	評価
広報紙「社協だより防府」やホームページ、研修会等で制度について周知した。	成年後見を必要とする人が制度を利用できるよう、成年後見制度について市民への周知が必要である。

(2) 地域連携ネットワークづくり

事業報告	評価
令和元年6月28日 防府市成年後見制度利用促進検討会（第1回） 防府市役所 参加人員 3人	地域連携ネットワークや中核機関の役割について、検討委員である各団体の福祉職と検討することができた。
令和元年8月21日 防府市成年後見制度利用促進検討会（第2回） 防府市役所 参加人員 3人	
令和元年9月13日 成年後見制度利用促進のための意見交換会 宇部市 参加人員 1人	
令和元年11月19日 防府市成年後見制度利用促進検討会（第3回） 防府市役所 参加人員 3人	

(3) 先進地視察

事業報告	評価
令和元年6月14日 萩市成年後見利用促進勉強会 萩市 参加人員 2人	勉強会に出席することで萩市権利擁護支援センター

	の設置について学ぶことができた。
--	------------------

(4) 成年後見・権利擁護相談

事業報告	評価
相談件数 7件	相談窓口を周知する必要がある。

**3 生活困窮者自立支援事業**

9,875,824円

**3-1 防府市自立相談支援センターの機能充実**

生活保護に至る前の段階の自立支援策を強化するために平成27年度に施行された生活困窮者自立支援法に基づいて、市からの委託を受けて防府市自立相談支援センターを運営して事業を実施した。

(1) 自立相談支援センター及び制度の周知

事業報告	評価
広報紙「社協だより防府」に事業内容を掲載した。また、相談窓口などにチラシを配布、その他地区民生委員児童委員協議会定例会で事業説明し、周知に努めた。	チラシを持参する相談者や民生委員からの紹介が多く、広報の成果があったと思われる。引き続き周知に努めたい。

(2) 自立相談支援事業の実施

事業報告	評価
1 相談件数 9,907件【7,851件】	国の指針は未達 ※10万都市の場合 相談者数 26人/月 登録者数 13人/月 ※防府市10万人当たり 相談者数15.6人/月 登録者数 6.7人/月
2 相談者数 215人【207人】	
3 登録者数 93人【75人】	
4 支援決定数 93人(プラン策定者)【72人】	
5 就職者数 33人【31人】	

(3) 住居確保給付金の支給

事業報告	評価
1 相談件数 25件【21件】	家賃を給付することで、相談者が安心して就労や就職活動をすることができ
2 申請件数 8件【7件】	

3 決定件数	7件【 7件】	た。
--------	---------	----

(4) 一時生活支援事業の実施

事業報告		評 価
1 支援者数	4人(5件)【7人(10件)】	住居喪失者にホテル等で宿泊、食事の支援を行いながら、就職やその他解決策につなげることができた。
2 利用期間		
1泊2日	4人【3人】	
2泊3日	0人【2人】	
3泊4日	1人【4人】	
4泊5日	0人【1人】	

(5) 家計改善支援事業の実施

事業報告		評 価
1 支援者数	7人【6人】	収支のバランスが崩れているため、借金を繰り返すなど、生活に困窮してしまう相談者に対して家計収支の改善を行い、自立した生活を送るように支援することができた。
2 弁護士相談実績	2件【0件】	

(6) 就労訓練事業の推進

事業報告	評 価
近郊の認定就労訓練事業所と連携し、就労のきっかけをつかめるよう支援することにより、直ちに一般就労が困難な人に対して、就労の機会を提供するように努めた。	中間就労事業所として登録を促すが、登録の難しさなどの理由で登録までには至らなかった。行政との連携が必要である。

(7) 住宅確保の推進

事業報告	評 価
居住支援協議会意見交換会に参加して、防府エリアの不動産業者と意見交換することにより、連携して入居困難者の物件探しを行った。	不動産会社との連携を深めることにより、入居困

	難者に住居を確保することができた。
--	-------------------

(8) 関係機関との連携

事業報告	評 価
1 自立相談支援事業支援調整会議の開催 毎月第4木曜日 防府市文化福祉会館 参加人員 7人	市、ハローワーク、県社協、市社協、自立相談支援センターにより状況報告、相談者の推移、相談者の支援概況等を情報共有し協議することができた。
2 防府地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会 令和元年 5月24日 ハローワーク防府 参加人員 2人	市、ハローワーク、労働局、ほうふ若者サポートステーションと情報を共有し、連携することができた。
3 3地区（山口、周南、防府）連絡協議会の開催 未開催	3地区の日程調整ができず開催できなかった。

(9) 相談体制の構築

事業報告	評 価
令和元年 7月10日 生活福祉資金貸付事業中部ブロック事例検討会（第1回） 山口市 参加人員 1人	会議等に参加することにより、関係機関とのネットワークを構築することができた。
令和元年 7月19日 生活困窮者自立支援事業支援員研修会 山口市 参加人員 3人	
令和元年 9月 4日 山口県による生活困窮者自立支援制度ヒアリング 防府市役所 参加人員 1人	
令和元年10月29日 山口県居住支援協議会エリア別意見交換会（第1回） カリヨン203 参加人員 2人	
令和元年12月 4日 生活福祉資金貸付事業中部ブロック事例検討会（第2回） 山口市 参加人員 1人	

令和元年12月16日 山口県居住支援協議会エリア別意見交換会（第2回） カリヨン203 参加人員 2人 令和2年 1月17日 山口県居住支援協議会エリア別意見交換会（第3回） カリヨン203 参加人員 2人 令和2年 2月10日 生活困窮者自立支援事業支援員研修会 山口市 参加人員 3人	
--	--

### 3-2 生活困窮者に対する支援

防府市自立相談支援センターへの相談者に市からの委託以外の支援を実施した。

#### (1) 無料職業紹介事業の推進

事業報告								評 価
防府市自立相談支援センターとして職業紹介事業所を新設し、取り扱い職種の範囲等を「就労訓練事業としての職業紹介事業」とした。								就労訓練事業として職業紹介事業の許可を受けたことにより、長時間就労が難しい生活困窮者の中間就労に結び付けることができた。
業種別就職実績								
区分	種別	軽作業 雑 役	製 造	事 務	宿 直 警 備	その他	合 計	
	求人数	男 9【11】 女 0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	9【11】 0【0】	
求職数	男	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	
	女	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	
紹介数	男	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	
	女	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	
就職者数	男	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	
	女	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	

#### (2) 緊急要援護者への資金支給の実施

事業報告	評 価
防府市自立相談支援センターに登録している生活困窮者に対して、就職に関わる資金や生活に関する緊急を要する支援を行った。	貸付ではなく支給することにより、生活を立て直そうとしている本人の負担を軽減することができた。

(3) 食糧支援の体制づくり (フードバンク)

事業報告	評 価
<p>フードバンクについて広報紙「社協だより防府」で広報して周知を図った。</p> <p>愛情防府フリーマーケットにおいてフードドライブの受付をした。</p> <p>フードバンク山口と連携し、フードバンクポストをスーパーに設置して定期的に回収を行い、生活困窮者に食糧を提供した。</p>	<p>市民の方から食品の寄贈について問合せが増えた。フードドライブでは、14件(76個)の食料の持ち込みがあり、関心度が高く、体制づくりの充実が必要である。</p>

4 高齢者能力開発情報センター事業

0円

高齢者の能力の開発や向上を図るため、各種相談に応じるとともにその能力に応じた就労斡旋の機会の確保及び高齢者の生きがい対策に資するために実施した。

(1) 就労斡旋事業及び福祉情報等サービス事業の推進

事業報告	評 価
<p>求人の開拓、事業の啓発及び高齢者に関する情報等を広報紙「社協だより防府」に掲載して啓発した。</p>	<p>求職の問合せはあるが求人の問合せはない。</p>

(2) 高齢者無料職業紹介所事業の推進

事業報告	評 価																				
<p>65歳以上の高齢者への求職申し込みに対して、就労の場を提供した。</p> <p>1 高齢者求人求職相談の受付            (1) 開設日数 240日【244日】            (2) 相談件数 4件【2件】</p> <p>2 求職登録者の年齢及び男女別数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢別 区分</th> <th>65歳 ～69歳</th> <th>70歳 ～74歳</th> <th>75歳以上</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>1【4】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>1【4】</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1【4】</td> <td>0【0】</td> <td>0【0】</td> <td>1【4】</td> </tr> </tbody> </table>	年齢別 区分	65歳 ～69歳	70歳 ～74歳	75歳以上	計	男	1【4】	0【0】	0【0】	1【4】	女	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	合計	1【4】	0【0】	0【0】	1【4】	<p>短期の求人はあったが、常勤の求人はなかった。            常勤の求人がないことから求職者数も少なかった。</p>
年齢別 区分	65歳 ～69歳	70歳 ～74歳	75歳以上	計																	
男	1【4】	0【0】	0【0】	1【4】																	
女	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】																	
合計	1【4】	0【0】	0【0】	1【4】																	

3 業種別就職実績							
種別 区分	軽作業	家事手伝い	事務	宿直	その他	合計	
	雑役	留守番		警備			
求人数	男	9【10】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	9【10】
	女	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】
求職数	男	9【9】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	9【9】
	女	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】
紹介数	男	9【9】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	9【9】
	女	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】
就職者数	男	9【9】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	9【9】
	女	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】	0【0】

## 5 資金貸付事業

1,271,457円

資金の貸し付けを通して経済的な自立を図ることによって、住民の地域での安定した生活ができるよう支援した。

### (1) 高額療養費つなぎ資金の貸付

事業報告	評価
<p>保険診療に伴う医療費の支払いが困難な世帯に対し、必要な資金の立替貸付を行った。</p> <p>1 相談件数 4件【2件】</p> <p>2 貸付 件数 4件【0件】 金額 673,800円【0円】</p> <p>3 償還 件数 4件【0件】 金額 673,800円【0円】</p>	<p>限度額適用認定証を医療機関等の窓口に提示することが周知されたことにより、貸付の必要性が無くなったため、今年度で事業を終了する。</p>

### (2) 小口福祉資金の貸付

事業報告	評価
<p>低所得世帯が様々な事情により不時の出費が必要となった場合に貸付を行った。</p>	<p>貸付により、一時的な出費に対応でき、民生委員につなげることにより見守り</p>

1 相談件数 189件【171件】	体制ができた。
2 貸付 件数 17件【15件】 金額 330,000円【380,000円】	
3 償還 件数 74件【47件】 金額 624,574円【337,100円】	

(3) 介護サービス費（住宅改修・福祉用具購入）立替金の貸付

事業報告	評価
<p>介護保険被保険者が居宅生活を営むうえで必要な住宅改修及び福祉用具購入費の一部立替を行った。</p> <p>1 住宅改修費立替金  (1) 相談件数 2件【1件】  (2) 貸付  件数 2件【0件】  金額 218,880円【0円】  (3) 償還  件数 1件【0件】  金額 180,000円【0円】</p> <p>2 福祉用具購入費立替金  (1) 相談件数 2件【1件】  (2) 貸付  件数 2件【1件】  金額 40,226円【23,328円】  (3) 償還  件数 0件【1件】  金額 0円【23,328円】</p>	<p>介護保険が適応される支払いについて、福祉用具購入の立替金の貸付をすることにより自立した生活が確保できた。</p>

(4) 生活安定対策資金の貸付

事業報告	評価
貸付なし	

【共同募金事業】

16,835,542円

1 一般共同募金配分金事業

山口県共同募金会からの配分金により、高齢者、障害者・児、児童・青少年福祉及び福祉育成・援助活動等に対し、次の事業を実施した。

(1) 老人福祉活動事業の推進

事業報告	評 価
<p>1 敬老の日記念行事等助成事業</p> <p>(1) 地区社会福祉協議会主催による記念行事等へ助成 9月16日の敬老の日前後に地区社会福祉協議会単位（6地区）及び単位自治会（9地区）で実施される敬老の日記念行事等に対して助成した。</p> <p>(2) 社会福祉施設主催による記念行事等へ助成 市内5か所の特別養護老人ホーム、1か所の有料老人ホームで実施される敬老の日等記念行事に対して助成した。</p> <p>2 防府市老人クラブ連合会の支援 防府市老人クラブ連合会に活動費を助成し活動を支援した。</p> <p>3 老人週間の啓発 関係機関及び老人福祉施設等に老人福祉週間啓発ポスターを掲示し、啓発を図った。 掲示場所 市内226か所【市内215か所】</p>	<p>敬老の日記念行事等を開催した地区社協や社会福祉施設に助成した。75歳以上の方へお祝いの気持ちを伝える機会であると同時に、社会参加や交流の場にもなっている。地区社協役員等からの相談に応じ、実情に応じた敬老の日記念行事等の運営について支援した。</p> <p>関係機関や商業施設、公共施設等にポスターを掲示し、啓発に努めた。</p>

(2) 障害者・児福祉活動事業の推進

事業報告	評 価
<p>1 新規障害者手帳取得者及び新規療育手帳A取得者の支援 65歳未満の障害者手帳取得者及び療育手帳A取得者の新規取得時に支援金を支給し支援した。 対象者数 28人【31人】</p> <p>2 障害者福祉団体等の支援 市障害福祉団体連合会、自閉症児（者）親の会に活動費を助成して活動を支援した。</p> <p>3 障害者スポーツ振興事業の支援 第20回防府車椅子・FIDバスケットボール大会（令和元年</p>	

1 1月24日)の開催にあたり助成して大会を支援した。	
4 障害児童・生徒への卒業記念品贈呈 令和2年 2月 7日 卒業生を送る会 アスピラート 小学校卒業生(目覚時計) 23人【38人】 中学校卒業生(腕時計) 26人【32人】	障害がある児童・生徒の卒業を祝い、卒業記念品を贈呈して門出を祝福した。

(3) 児童・青少年福祉活動事業の推進

事業報告	評価
<p>1 新生児の支援 赤ちゃん文庫として本年度誕生した赤ちゃん全員に対し、母子保健推進員の協力を得て生後2か月児の家庭訪問に際し、絵本を2冊ずつ贈呈した。 人数 867人【861人】</p> <p>2 児童及び青少年福祉団体の支援 防府市子ども会育成連絡協議会、防府市里親会、社会を明るくする運動、防府スカウト協議会に活動費を助成して活動を支援した。</p> <p>3 海水浴場へ救急薬品贈呈 令和元年 7月 6日 1か所(富海海水浴場)</p> <p>4 小学校新入学児童のお祝品贈呈 小学校の令和2年度に入学する新入学児童全員に対し、連絡帳入りクリアケースを贈呈した。 贈呈数 1,200セット【1,100セット】</p> <p>5 児童福祉週間の啓発 関係機関及び児童福祉施設等に児童福祉週間啓発ポスターを掲示し、啓発を図った。 掲示場所 市内83か所【市内106か所】</p>	<p>子育て家庭を応援する地域づくりを進め、子育ての孤立や育児不安の抱え込みの防止につながっている。 子育て支援のため問題の早期発見・早期対応のための関係機関との連携につながっている。</p> <p>連絡帳等を活用して児童、学校及び家庭とのつながりを強化できた。</p> <p>関係機関や商業施設、公共施設等にポスターを掲示し、啓発に努めた。</p>

(4) 福祉育成・援助活動事業の推進

事業報告	評価
1 地区社会福祉協議会等地域福祉活動の支援	

<p>(1) 地区社会福祉協議会だより発行助成</p> <p>牟礼地区社会福祉協議会 6, 200部【6, 200部】  松崎地区社会福祉協議会 5, 300部【5, 300部】  勝間地区社会福祉協議会 2, 600部【2, 600部】  華浦地区社会福祉協議会 4, 000部【4, 000部】  野島地区社会福祉協議会 100部【100部】  新田地区社会福祉協議会 3, 400部【3, 300部】  向島地区社会福祉協議会 800部【800部】  中関地区社会福祉協議会 5, 150部【5, 150部】  華城地区社会福祉協議会 6, 300部【6, 200部】  西浦地区社会福祉協議会 1, 400部【1, 400部】  右田地区社会福祉協議会 5, 100部【5, 100部】  富海地区社会福祉協議会 1, 200部【1, 200部】  小野地区社会福祉協議会 1, 200部【1, 500部】  大道地区社会福祉協議会 1, 900部【2, 000部】</p>	<p>広報紙の発行により、住民に地域に密着した福祉情報等が提供された。</p>
<p>(2) 地区社会福祉協議会へ防災研修費助成</p> <p>令和元年 6月30日 小野地区社会福祉協議会  小野地区全域 参加人員 250人【250人】  令和元年 9月12日 中関地区社会福祉協議会  障害者支援施設 華南園 参加人員 52人【52人】  令和元年 9月27日、10月20日、11月10日、  11月17日、11月24日、令和2年 2月16日  華城地区社会福祉協議会 華城公民館ほか  参加人員 各回20～50人【180人】  令和元年11月10日 大道地区社会福祉協議会  大道小学校 参加人員 50人【50人】  令和元年11月24日 華浦地区社会福祉協議会  華浦小学校 参加人員 470人【60人】  令和元年12月26日 牟礼地区社会福祉協議会  牟礼公民館 参加人員 70人【80人】  令和2年 1月11日 右田地区社会福祉協議会  右田公民館 参加人員 51人【53人】  令和2年 1月18日 野島地区社会福祉協議会  野島小・中学校 参加人員 35人【50人】  令和2年 2月17日 佐波地区社会福祉協議会  佐波公民館 参加人員 63人【51人】  令和2年 2月25日 新田地区社会福祉協議会  新田公民館 参加人員 34人【一人】  令和2年 2月26日 勝間地区社会福祉協議会  勝間公民館 参加人員 40人【32人】</p>	<p>平常時からの防災意識を高めるため、地区社協単位で研修会等が開催された。</p>

<p>2 被災世帯の支援  火事見舞い 2件（全焼2件）  【4件（全焼3件、半焼1件）】</p> <p>3 生活困窮者支援事業  緊急に必要な資金を支給 9件（30,356円）</p> <p>4 団体活動の支援  (1) 防府市幼稚園連盟へ福祉教育推進のための助成  (2) 防府市保育協会へ福祉教育のための助成  (3) 地域自治会連合会へ自治会福祉部活動推進のための助成  (4) 地区民生委員児童委員協議会研修のための助成  平成31年 4月 4日 中関地区民生委員児童委員協議会  障害者支援施設 華南園 参加人員 55人【22人】  平成31年 4月10日 大道地区民生委員児童委員協議会  養護老人ホーム 秋楽園 参加人員 15人【15人】  平成31年 4月13日 向島地区民生委員児童委員協議会  指定障害者支援施設 ゆうあい  参加人員 4人【6人】  令和元年 5月27日、6月26日  華浦地区民生委員児童委員協議会  中央相談所、山口少年鑑別所  参加人員 24人【15人】  令和元年 6月22日 牟礼地区民生委員児童委員協議会  牟礼公民館 参加人員 132人【55人】  令和元年 7月 6日 小野地区民生委員児童委員協議会  小野公民館 参加人員 45人【25人】  令和元年 7月 9日 松崎地区民生委員児童委員協議会  介護老人保健施設 尚齒堂  参加人員 17人【20人】  令和元年 7月12日 右田地区民生委員児童委員協議会  特別養護老人ホーム あかり園  参加人員 24人【14人】  令和元年 9月14日 新田地区民生委員児童委員協議会  はなのうら・華の浦 参加人員 14人【15人】  令和元年 9月30日 佐波地区民生委員児童委員協議会  大刀洗平和記念館 参加人員 26人【18人】  令和元年10月 3日～ 4日</p>	<p>早急にライフラインの復旧が必要な生活困窮者への対応ができ、就労に向けての一時的な支援につながった。</p> <p>地区民児協の研修を支援し、民生・児童委員の資質向上を図った。研修内容について地区民児協の相談に応じるとともに、研修受け入れ先の調整等の支援も行った。</p>
--	--

<p style="text-align: center;">華城地区民生委員児童委員協議会 障害者支援センターSAKARA</p> <p style="text-align: center;">参加人員 15人【14人】</p> <p>令和元年10月25日 富海地区民生委員児童委員協議会 福岡育児院 参加人員 9人【58人】</p> <p>令和元年12月10日 西浦地区民生委員児童委員協議会 特別養護老人ホーム 岸津苑 参加人員 12人【10人】</p> <p>令和2年 3月18日 勝間地区民生委員児童委員協議会 社会福祉法人 共楽園 参加人員 14人【11人】</p> <p>5 市民手話講習会の開催 手話の入門編として、市民手話講習会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昼の部 令和2年 2月 5日～ 3月 4日（5回） 防府市文化福祉会館 参加延人員 50人【24人】</li> <li>・夜の部 令和2年 2月 5日～ 3月 4日（5回） 防府市文化福祉会館 参加延人員 57人【76人】</li> </ul> <p>※最終回（6回目）は新型コロナウイルスのため中止</p> <p>6 防府市障害者福祉啓発セミナーの開催 令和元年12月 9日 防府市文化福祉会館 参加人員 52人【73人】</p> <p>〔内容〕 演題 「共生社会の実現を目指して—支えられて支える—」 講師 宇部市身体障害者団体連合会 会長 溝田成哲 氏</p>	<p>受講者が聴覚障害者とのふれあいの中から手話を学び、聴覚障害についての理解やボランティアの意義について共に考える場づくりをし、障害者福祉の高揚を図った。</p> <p>開催時期を変更したことにより、参加者が新年度から始まる手話奉仕員養成講座の受講や手話ボランティア団体への加入がしやすくなるよう努めた。</p> <p>ノーマライゼーションの理念に基づいて障害者が地域社会で安心して生活できるよう支援等について理解を深めた。</p>
---	---

(5) ボランティア活動育成事業の推進

事業報告	評価
<p>1 ボランティア団体の活動助成 防府ボランティア連絡会に活動費を助成して活動を支援した。</p>	
<p>2 ボランティア体験月間の啓発活動 ボランティア体験月間の啓発として、7～8月の夏休みに親子</p>	<p>親子福祉体験教室では、児童の健全育成を図ると</p>

<p>福祉体験教室及びワークキャンプ（施設体験学習）を開催した。</p> <p>(1) 親子福祉体験教室 防府ボランティア連絡会の協力を得て、小学生の親子を対象に福祉体験をする機会として開催した。 令和元年 8月 3日 防府市文化福祉会館 参加人員 24人【25人】</p> <p>(2) ワークキャンプ（施設体験学習）の開催 社会福祉施設で利用者及び施設職員とのふれあいやボランティア活動を体験することによって福祉に対する理解を深めるために開催した。 令和元年 7月25日・26日 障害者支援施設 華南園 参加人員 5人【2人】 令和元年 8月 5日・ 6日 特別養護老人ホーム 岸津苑 参加人員 2人【一人】</p>	<p>もに児童やその保護者が福祉に関心を持つようなきっかけづくりを行った。今後もボランティア体験、月間を通して、福祉を身近に感じる機会づくりになるような企画をしていきたい。</p> <p>思いやりの心、助け合いの精神についての学びを促進した。また、次代を担う中学生及び高校生が社会福祉施設での活動を通して福祉の仕事を経験的に理解し、福祉について考える機会を提供することができた。</p> <p>さらに生徒の参加の増加を図るため、事業内容の工夫や周知の方法を考えていきたい。</p>
--	--

## 2 歳末たすけあい配分金事業

「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに、12月1日から31日までの1か月間実施される歳末たすけあい運動における募金を山口県共同募金会から配分金を受けて、次の事業を実施した。

### (1) 生活困難世帯の支援

事業報告	評価
<p>生活困難世帯（生活保護世帯を除く）に対して、義援金を配付した。</p> <p>在宅の生活困難世帯 109世帯【127世帯】</p>	<p>民生・児童委員の協力を得て調査や配付を行うことができ、見守り活動や実態把握の一助となった。</p>

### (2) 児童養護施設の支援

事業報告	評価
<p>児童養護施設入所児と退所する児童に対して、義援金を配付した。</p> <p>1 市内社会福祉施設入所児童 65人【66人】</p>	<p>児童養護施設入所児童、退所児へ義援金を贈ることで地域の支え合いの気持ち</p>

2 児童養護施設退所児への支援 5人【6人】	が届けられた。
------------------------	---------

(3) ふれあい・いきいきサロン活動の支援

事業報告	評 価
<p>年末年始にクリスマス会、忘年会及び新年会を兼ねて開催されるふれあい・いきいきサロンに対し、義援金（市内共通商品券）を配付した。</p> <p>ふれあい・いきいきサロン活動への支援 106か所【103か所】</p>	<p>サロン活動の活性化と運営の安定化を図ることができた。</p>

(4) 地域福祉活動の支援

事業報告	評 価
<p>歳末の時期に在宅ひとり暮らし高齢者等に対し、地区の特性を生かした事業を展開してもらえるよう地区社会福祉協議会の事業活動に配分した。</p> <p>1 地域福祉活動への支援 15地区社会福祉協議会【15地区社会福祉協議会】</p> <p>2 対象者 7,043人【7,045人】</p>	<p>地区社協が実施する歳末たすけあい運動を支援し、地域の見守りや支え合いの活動を促進した。</p>

**【団体事務受託業務】**

(1) 防府市民生委員・児童委員協議会事務局の業務

事業報告	評 価
<p>1 防府市民生委員・児童委員協議会の活動支援  防府市民生委員・児童委員協議会の事務局を受託し、活動を支援した。  一斉改選後、新任民生委員・児童委員を対象に研修会を開催した。</p> <p>(1) 定例理事会の開催  偶数月の第1水曜日</p> <p>(2) 部会等の開催  令和元年 6月20日 児童福祉部会研修会  防府市文化福祉会館 参加人員 55人  令和元年 6月22日 障害者福祉部会研修会  防府市文化福祉会館 参加人員 61人  令和元年 9月24日 高齢者福祉部会研修会  防府市文化福祉会館 参加人員 63人  令和2年 1月21日 一斉改選に伴う部会代表者会議  防府市文化福祉会館 参加人員 40人</p> <p>2 研修会等へ職員引率  令和元年 6月12日  市町地区民生委員児童委員協議会会長・副会長研修会  山口市 参加人員 2人  令和元年 7月 5日 現任民生委員児童委員研修会  山口市 参加人員 1人  令和元年10月 2日 中堅民生委員児童委員研修会  山口市 参加人員 1人  令和元年12月19日 新任民生委員・児童委員研修会  山口市 参加人員 2人</p>	<p>事務局として定例理事会の運営や各部会活動を支援し、市民児協全体の活動を促進した。</p> <p>市担当課と協力して民生・児童委員の各種研修会参加を支援し、資質の向上に寄与した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症防止対策への民児協の対応について、単位民児協へ周知徹底を行った。</p>

(2) 山口県共同募金会防府市共同募金委員会事務局の業務

事業報告	評 価
<p>1 防府市共同募金委員会の開催  (1) 運営委員会  平成31年 4月24日  ・運営委員・審査委員の選任について</p>	<p>地域の支援者と協力しながら募金活動を推進したことにより、募金額が増加した。</p>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度収支決算について</li> <li>・監査報告</li> <li>・令和元年度事務費収支予算（案）について</li> <li>・令和元年度地域福祉活動助成最終審査（平成30年度第2回審査委員会承認状況）について</li> <li>・第9回赤い羽根全国ミーティング in やまぐちについて</li> </ul> <p>令和元年 9月27日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営委員、審査委員、監事、会長及び副会長の選任について</li> <li>・平成30年度共同募金による令和元年度配分の結果について</li> <li>・赤い羽根共同募金運動及び歳末たすけあい運動の実施について</li> </ul> <p>(2) 審査委員会</p> <p>令和元年 7月 9日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度共同募金地域福祉活動助成（B配分）審査について</li> <li>・令和2年度地域歳末たすけあい募金助成（C配分）審査について</li> </ul> <p>令和2年 2月25日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・審査委員会委員長及び副委員長の選任について</li> <li>・令和元年度赤い羽根共同募金運動及び歳末たすけあい運動の結果報告について</li> <li>・令和2年度共同募金地域福祉活動助成最終審査について</li> </ul> <p>2 監査会の開催</p> <p>平成31年 4月10日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度事業及び会計監査</li> </ul> <p>3 共同募金活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 各種募金活動の推進</li> <li>(2) 各地区共同募金委員会活動の支援</li> <li>(3) 募金の集計及び管理</li> </ul> <p>4 災害見舞金（義援金）の受付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成28年熊本地震義援金</li> <li>(2) 平成30年7月豪雨災害義援金</li> </ul>	<p>審査委員会による助成審査を行い、透明性の確保に努めた。</p>
--	------------------------------------

<p>(3) 平成30年北海道胆振東部地震災害義援金</p> <p>(4) 令和元年8月佐賀県豪雨災害義援金</p> <p>(5) 令和元年台風15号災害義援金</p> <p>(6) 令和元年台風19号災害義援金</p>	
--	--